

フェリス女学院大学学則

第1章 目的及び使命

(目的及び使命)

第1条 本学は、キリスト教を教育の基本方針となし、学問研究及び教育の機関として、女子に高度の教育を授け、専門の学問を教授研究し、もって真理と平和を愛し、人類の福祉に寄与する人物を養成することを目的とする。

第1章の2 自己点検・評価

(自己点検・評価)

第1条の2 本学の設置目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について、不断の自己点検及び評価を行い、その結果を公表するものとする。

2 本学は、前項の自己点検及び評価の結果について、本学の職員以外の者による検証を行うよう努める。

3 自己点検・評価に関し必要な事項は、別に定める。

第2章 組織及び学生収容定員

(組織)

第2条 本学にグローバル教養学部を置く。

2 グローバル教養学部に必要な学科を置く。

(1) 国際社会学科

(2) 心理コミュニケーション学科

学部	学科	入学定員	収容定員
グローバル教養学部	国際社会学科	195名	780名
	心理コミュニケーション学科	180名	720名
	文化表現学科	170名	680名
合計		545名	2,180名

(3) 文化表現学科

(学部の教育研究目的)

第2条の2 グローバル教養学部は、本学の教育理念「For Others」のもと、複雑化・多様化する国際社会において、自立した市民として時代や環境の変化に対処するための力、すなわちグローバルな教養を身に付け、異なる文化や価値観をもつ人々と共生・協働し、国際社会の発展とイノベーションの推進に主体的に貢献できる創造的な人材を養成する。

(学生収容定員)

第2条の3 学生収容定員は、次のとおりとする。

(全学教養教育機構)

第2条の4 本学に全学教養教育機構を置く。

2 全学教養教育機構に関し必要な事項は、別に定める。

(大学院)

第2条の5 本学に大学院を置く。

2 大学院の学則は、別に定める。

第3章 授業科目

(授業科目)

第3条 本学の授業科目は、共通科目、専門科目及び教職に関する科目とし、その科目名及び単位数は、それぞれ別表第1、別表第2-1、別表第2-2及び別表第3のとおりとする。

2 共通科目は、CLAコア科目、語学科目及びPA科目とする。

(外国人留学生に関する授業科目)

第3条の2 前条のほか、外国人留学生を対象として別表第4のとおり日本語科目及び日本事情に関する科目を置く。

第4条から第8条まで 削除

第4章 履修方法、単位及び卒業の認定

(修業年限)

第9条 本学の修業年限を4年とする。

(在学期間)

第9条の2 在学期間は、8年を超えることができない。

2 第25条の2に規定する2年次編入学生の在学期間は、6年を超えることができない。

3 第25条の3に規定する3年次編入学生の在学期間は、4年を超えることができない。

(履修希望科目の届出)

第10条 学生は、毎学期始めに履修希望の授業科目を学部長に届け出て、その承認を受けなければならない。

2 休学期間中は、履修希望科目の届出はできない。

3 留学期間中は、履修希望科目の届出はできない。ただし、留学を終了した学期に願い出た者について、この届出を許可することがある。必要な手続及び条件については、別に定める。

(他学科専門科目の履修)

第11条 学生は、他学科の専門科目を履修することができる。

(単位の認定)

第12条 単位の認定は、試験その他の大学が定める適切な方法により学修の成果を評価して行う。ただし、卒業論文、卒業論文・卒業制作、卒業研究の単位の認定は審査によって行うものとし、必要に応じ、口頭試問を併せて行うことができる。

(受験資格)

第13条 学生は、履修授業科目について3分の2以上出席しなければ、当該授業科目の試験を受けることができない。

(単位の授与)

第14条 授業科目の到達目標を達成した者には、所定の単位を与える。

(入学前の既修得単位等の認定)

第14条の2 学生が入学前に修得した次の単位等については、教授会の定めるところにより、

本学における授業科目の履修により修得した単位とみなし、又は与えることができる。

(1) 大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位

(2) 短期大学又は高等専門学校の特攻科における学修その他文部科学大臣が大学教育に相当する水準を有すると認めた教育施設等における学修で本学が大学における授業科目の履修とみなした学修

2 前項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、編入学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、合わせて60単位を超えないものとする。

(他の大学等における授業科目の履修)

第14条の3 本学の学生が他の大学等において修得した次の単位等については、教授会の定めるところにより、本学における授業科目の履修により修得した単位とみなし、又は与えることができる。

(1) 他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位

(2) 短期大学又は高等専門学校の特攻科における学修その他文部科学大臣が大学教育に相当する水準を有すると認めた教育施設等における学修で本学が大学における授業科目の履修とみなした学修

2 前項第1号の規定は、学生が外国の大学又は短期大学に留学する場合に準用する。

3 前2項により修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数は、本学において修得した単位以外のものについては、前条により本学において修得したものとみなし、又は与えることのできる単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(遠隔授業)

第14条の4 本学が教育上有益と認めるときは、当該授業科目を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

2 前項により与えることができる単位数は、60単位を超えないものとする。

(成績評価)

第15条 授業科目の成績は、S、A、B、C、F、又は合格、不合格の7種類の評語をもって表わし、S、A、B、C、又は合格を合格とする。

(単位)

第16条 授業科目の単位の計算方法は、次の基準によるものとする。

(1) 講義については、15時間の授業をもって1単位とする。

(2) 演習については、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。

(3) 実技、実習及び実験については、30時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。ただし、PA科目における個人指導による実技については、別に定める。

第17条 削除

(卒業の要件)

第18条 卒業資格の認定を得るためには、本学に4年以上在学し、別表第5-1及び別表第5-2に定めるところにより卒業に必要な単位を修得しなければならない。

(廃止科目等の取扱い)

第18条の2 第3条関係別表第1、別表第2-1、別表第2-2及び別表第3に定める授業科目のほか、学生が既に履修した授業科目の科目名及び修得した単位数については、なおその効力を有する。

(外国人留学生の卒業の要件)

第18条の3 外国人留学生については、第18条の要件に加え、次の各号の要件を満たさなければならない。

(1) 第3条の2に定める日本語科目 第18条関係別表第5-1及び別表第5-2の語学科目に代えて 10単位

(2) 第3条の2に定める日本事情に関する科目 4単位

2 前項第1号に定める科目は語学科目とみなす。

3 第1項第1号については、そのうち8単位までは、学部の指定する授業科目を修得することにより代えることができる。

(教育職員免許状)

第19条 教育職員免許状を取得しようとする者は、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）及び教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）に定める単位を修得しなければならない。

2 本学において取得できる免許状の種類は、次のとおりとする。

免許状の種類	免許教科	学科
中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	英 語	文化表現学科
中学校教諭一種免許状 高等学校教諭一種免許状	国 語	文化表現学科
中学校教諭一種免許状	社 会	国際社会学科
高等学校教諭一種免許状	地理歴史	国際社会学科
高等学校教諭一種免許状	公 民	国際社会学科

(日本語教員養成講座)

第19条の2 本学に日本語教員養成講座を置く。

2 前項の講座に関し必要な事項は、別に定める。

第5章 卒業及び学位の授与

(卒業及び学位授与)

第20条 第18条の規定により教授会の議を経て、卒業資格の認定を受けた者には、学長が卒業を決定し、学士の学位を授与する。

2 学位の授与に関する規則は、別に定める。

第21条 削除

第6章 学年、学期及び休業日

(学年及び学期)

第22条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 学年を分けて、次の2学期とする。

前期 4月1日から 9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

(授業期間)

第22条の2 授業を行う期間は、前期と後期を合わせて年間35週とする。

(休業日)

第23条 休業日は、次の各号に掲げるところによる。ただし、学長は、授業の都合等により、これを変更することができる。

(1) 国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日

(2) 日曜日、土曜日

(3) 開学記念日 6月1日

(4) 夏季休業日 8月1日から 9月20日まで

(5) 冬季休業日 12月22日から 1月10日まで

(6) 春季休業日 3月16日から 3月31日まで

(7) 臨時休業日については、学長がその都度定める。

第7章 入学、留学、休学、退学等

(入学時期)

第24条 学生の入学時期は、学年の始めとする。ただし、教授会が十分な理由があると認めるときには、教育上支障がない限り、学期の始めとすることができる。

(入学資格)

第25条 本学の1年次に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する女子とする。

(1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む。）

(3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの

(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者

(5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

(6) 文部科学大臣の指定した者

(7) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

(8) 学校教育法第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、高等学校卒業程度認定審査規則（令和4年文部科学省令第18号）による高等学校卒業程度認定審査に合格した者

(9) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

(10) 前各号に掲げるものほか、学校教育法第90条及び学校教育法施行規則第150条に該当する者

(2年次編入学)

第25条の2 本学の2年次に編入学（転入学を含む。）することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する女子とする。

(1) 大学を卒業した者又は学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者

(2) 短期大学を卒業した者

(3) 高等専門学校を卒業した者

(4) 大学に1年以上（休学期間を除く。）在学し、30単位以上を修得した者

(5) 学校教育法第132条に規定する専修学校の専門課程を修了した者

(6) 学校教育法第58条の2に規定する高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の専攻科の課程を修了した者

(7) 外国において、学校教育における14年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者（日本における外国の大学又は短期大学相当として文部科学大臣が指定した外国の学校を含む。）

2 本学への2年次編入学を願い出た者については、欠員のある場合に限り、選考の上、学長がこれを許可する。

3 前2項の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取扱い並びに在学すべき年数については、教授会の議を経て学長が決定する。

(3年次編入学)

第25条の3 本学の3年次に編入学（転入学を含む。）することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する女子とする。

(1) 大学を卒業した者又は学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者

(2) 短期大学を卒業した者

(3) 高等専門学校を卒業した者

(4) 大学に2年以上（休学期間を除く。）在学し、62単位以上を修得した者

(5) 学校教育法第132条に規定する専修学校の専門課程を修了した者

(6) 学校教育法第58条の2に規定する高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。）の専攻科の課程を修了した者

(7) 外国において、学校教育における14年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を修了した者（日本における外国の大学又は短期大学相当として文部科学大臣が指定した外国の学校を含む。）

2 本学への3年次編入学を願い出た者については、欠員のある場合に限り、選考の上、学長がこれを許可する。

3 前2項の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取扱い並びに在学すべき年数については、教授会の議を経て学長が決定する。

(出願)

第26条 本学への入学を志願する者は、所定の期限までに、志願手続（出願登録）を行い、出身学校の調査書等出願資格を証明する書類その他別に定める書類を提出するとともに、入学検定料を納入しなければならない。

(入学者の選抜)

第26条の2 入学志願者に対しては、学力検査等選抜を行い、教授会及び大学評議会の議を経て、学長が合格者を決定する。

2 選抜の方法、時期については、教授会が定める。

(入学手続)

第26条の3 本学への入学の許可を受けた者で本学に入学する者は、所定の期限までに、入学手続金を納入しなければならない。

2 入学手続金については、第36条第1項に定めるところによる。

(宣誓)

第26条の4 本学への入学の許可を受けた者で本学に入学する者は、所定の宣誓をしなければならない。

2 本学への入学の許可を受けた者で本学に入学する者は、所定の期限までに、指定された手続を済ませ、次に掲げる書類を提出しなければならない。

(1) 誓約書・保証書（本学所定）

(2) 住民票

(3) 卒業証明書又は修了証明書（卒業見込み又は修了見込みで出願した者に限る。）

(4) 前3号のほか、本学が定める書類

(入学の決定)

第26条の5 学長は、前2条の手続を行った者について、入学を決定するものとする。

2 学長は、前2条の手続を行わない者の入学を取り消すことができる。

(保証人)

第27条 保証人は、父母又は独立の生計を営む者で、確実に保証人としての責任を果たし得る者でなければならない。

2 保証人は、保証する学生の在学中、その一身上に関する事項について一切の責務を負うものとする。ただし、金銭上の責任については、第26条の4第2項第1号に規定する誓約書・保証書に示された極度額の範囲内とする。

3 保証人が何らかの事由によって責務を果たし得ない場合又は保証人を変更しようとする場合には、新たに保証人を選定して速やかに届け出なければならない。

4 本学が保証人として不適当と認めたときは、その変更を命ずることができる。

(転居、改姓の届出)

第28条 学生又は保証人が転居、改姓したときは、その旨を速やかに届け出なければならない。

(留学)

第28条の2 外国の大学に留学を志願する者は、所定の手続により、許可を得て留学することができる。

2 留学の期間は、1年を限度として第9条の2に定める在学期間として扱う。

3 留学に関し必要な事項は、別に定める。

(休学)

第29条 病気その他やむを得ない理由により修学することができない者は、保証人連署の上、所定の期日までに願い出て、1学期又は1年を区分として休学することができる。

2 校医の診断に基づき病気のため修学することが適当でないと認められる者については、学長は、休学を命ずることができる。

(休学期間)

第29条の2 休学できる期間は、1年を超えることができない。ただし、特別の事情がある者は、学長の許可を得て、なお1年以内の休学をすることができる。

2 休学期間は、通算して4年を超えることができない。

3 休学期間は、第9条の2の在学期間に算入しない。

(出席停止)

第30条 学長は、感染症にかかった学生又はそのおそれのある学生に対して、出席停止を命ずることができる。

(出席停止期間)

第30条の2 出席停止期間は、学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号）第19条の規定に準じて、学長が決定する。

(転学科)

第31条 所属する学科から他の学科に転学科を願い出た者については、選考の上、これを許可することがある。

2 転学科に関し必要な事項は、別に定める。

第32条 削除

(退学)

第33条 退学しようとする者は、保証人連署の上、願い出なければならない。ただし、退学する日を含む学期の授業料等学納金を納入していなければならない。

(除籍)

第34条 次の各号のいずれかに該当する者は、除籍する。

(1) 第9条の2に定める在学期間を超えて卒業資格を得られない者

(2) 学生納付金の納入を怠り、督促してもなお納入しない者

(3) 第29条の2第2項に定める休学期間を超えてなお復学できない者

(4) 死亡した者

(5) 長期間にわたり行方不明の者

(再入学)

第34条の2 本学を退学した者又は本学から除籍を受けた者が再入学を願い出たときは、選考の上、これを許可することがある。ただし、前条第1号により除籍を受けた者は、再入学を願い出ることにはできない。

2 再入学に関し必要な事項は、別に定める。

(学籍の異動に係る決定)

第34条の3 留学、休学、復学、転学、除籍及び再入学については、教授会の意見を参酌した上で、学長が決定する。

第8章 入学検定料、学生納付金

(入学検定料)

第35条 入学検定料の額は、別表第6に定めるところによる。

2 入学検定料を減免することがある。

3 前2項のほか、入学検定料の取扱いに関し必要な事項は、別に定める。

(入学手続金)

第36条 入学の許可を受けた者で本学に入学する者は、本学が定める期間内に、入学金及び入学年度前期分の授業料等学納金(以下「学納金」という。)を納入しなければならない。

2 前項の規定に従って入学金及び学納金を納入した者が、入学以前の本学が定める期日までに入学辞退を申し出た場合は、既に納めた学納金を返還するものとする。ただし、入学金は返還しない。

(学納金)

第36条の2 学生は、学期ごとに当該学期分の学納金を、前期分については4月、後期分については10月に納入しなければならない。

2 学生は、学納金のうち施設設備費については、入学した年度から在学する8学期間(2年次編入学生にあっては6学期間、3年次編入学生にあっては4学期間)納入するものとする。

(留学者及び休学者の扱い)

第36条の3 第28条の2第1項の規定により本学から外国の大学に留学する者(以下「留学者」という。)は、本学が定める期間内に、所定の授業料及び施設設備費を納入しなければならない。

2 第29条の規定により休学する者(以下「休学者」という。)は、本学が定める期間内に、所定の在籍料を納入するものとし、休学期間中は施設設備費の納入を必要としない。ただし、休学者は、復学後、前条第2項に定められた残りの施設設備費を本学が定める期間内に納入しなければならない。

(納付額)

第36条の4 前3条の額は、別表第7-1及び別表第7-2に定めるところによる。

2 学生は、在籍中に学生納付金に変更があった場合には、新たに定められた金額を納付するものとする。

(編入学生の学生納付金)

第36条の5 編入学生の入学金及び学納金は、編入学する年次の額を適用する。

(再入学生の学生納付金)

第36条の6 第34条の2第1項の規定による再入学を願い出る者の入学検定料は、再入学を希望する年度の入学検定料の2分の1の額とする。

2 再入学の許可を受けた者の入学金は、再入学する年度の入学金の2分の1の額とし、学納金は、再入学する年度の1年次生に適用する額とする。

3 退学又は除籍以前の在学期間が第9条に規定する修業年限を超えている者については、学納金のうち施設設備費は、納入を必要としない。

(納入方法等)

第37条 第35条から前条までに定めるもののほか、学生納付金の額、納入方法等は、別に定める。

2 いったん納めた学生納付金は、別に定める場合を除き、返還しない。

第9章 教職員組織

(教職員組織)

第38条 本学に学長、副学長を置く。

2 本学に次の教職員を置く。

教授

准教授

助教

講師

助手

副手

事務職員

医療職員

3 学長、副学長及び教職員の職務は、学校教育法その他法令の定めるもののほか、別に定めるところによる。

第10章 教授会及び大学評議会

(教授会)

第39条 本学に教授会を置き、グローバル教養学部に所属する専任教員をもって構成する。

2 教授会に関し必要な事項は、別に定める。

(大学評議会)

第39条の2 本学に大学評議会を置く。

2 大学評議会に関し必要な事項は、別に定める。

第11章 削除

第40条 削除

第12章 図書館、研究施設及びセンター

(附属図書館)

第41条 本学に附属図書館を置く。

2 附属図書館に関し必要な事項は、別に定める。

(教育研究施設)

第42条 本学に教育研究施設を置くことができる。

2 教育研究施設に関し必要な事項は、別に定める。

(センター)

第42条の2 本学に教育・研究の特定分野を所管する附属のセンターを置くことができる。

2 センターに関し必要な事項は、別に定める。

第13章 科目等履修生、交流学生、外国人留学生及び交換留学生

(科目等履修生)

第43条 学長は、本学学生でない者で本学所定の授業科目の履修を希望する者については、選考の上、科目等履修生として履修を許可することができる。

2 前項の許可を受けようとする者は、所定の手続により、選考料を添えて学長に願い出なければならない。

3 科目等履修生として履修を許可された者は、所定の期日までに登録料・施設設備利用料及び受講料を納入しなければならない。ただし、履修する科目について単位の認定を希望する者は、単位認定料を併せて納入しなければならない。

4 前2項の額は、別表第8に定めるとおりとする。

5 既に納めた選考料、登録料・施設設備利用料、受講料及び単位認定料は、いかなる理由にかかわらず返還しない。

6 前各項に定めるもののほか、科目等履修生に関し必要な事項は、別に定める。

(交流学生)

第43条の2 学長は、本学と協定のある日本国内の他の大学に在籍する学生で本学所定の授業科目の履修を希望する者については、選考の上、交流学生として履修を許可することができる。

2 前項の許可を受けようとする者は、所定の手続により、学長に願い出なければならない。

3 前2項に定めるもののほか、交流学生に関し必要な事項は、別に定める。

(外国人留学生)

第44条 学長は、外国人で大学において教育を受ける目的をもって入国し、本学に入学を志願する者については、選考の上、外国人留学生として入学を許可することができる。

2 外国人留学生に関し必要な事項は、別に定める。

(交換留学生)

第44条の2 学長は、本学と協定のある外国の大学の学生については、交換留学生として入学を許可することができる。

2 交換留学生に関し必要な事項は、別に定める。

第14章 公開講座

(公開講座)

第45条 本学に、公開講座を開設することができる。

2 公開講座に関し必要な事項は、別に定める。

第15章 削除

第46条 削除

第16章 学内諸施設

(厚生施設)

第47条 本学に保健室等必要な厚生施設を置く。

(寄宿舍)

第48条 本学に寄宿舍を置くことができる。

2 寄宿舎に関し必要な事項は、別に定める。

(体育館)

第48条の2 本学に体育館を置く。

2 体育館に関し必要な事項は、別に定める。

(その他の厚生施設)

第49条 前3条に定めるもののほか、大学に必要な厚生施設を置くことができる。

第17章 奨学金

(奨学金)

第49条の2 本学に奨学金制度を設け、学業成績、人物ともに優秀な者又は経済的理由により修学困難な者に対しては、選考の上、学長が奨学金の授与を決定する。

2 奨学金に関し必要な事項は、別に定める。

第18章 賞罰

(表彰)

第50条 学生としての本分を全うし、特に他の模範となると認められる者があるときは、これを表彰する。

2 表彰に関し必要な事項は、別に定める。

(懲戒)

第51条 本学の学則及び訓育の趣旨に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者は、これを懲戒する。

2 前項の懲戒の種類は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する者について行う。

(1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

(2) 学業劣等で成業の見込みがないと認められる者

(3) 正当な理由がなくて出席常でない者

(4) 学内の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

4 学生の処分に関し必要な事項は、別に定める。

(賞罰の決定)

第51条の2 前2条に規定する賞罰は、教授会の意見を参酌した上で、学長が決定する。

第19章 雑則

(その他の事項)

第52条 この学則に定めるもののほか、本学の教育研究に関し必要な事項は、学長が決定する。

2 前項により決定した教育研究に関わる事項は、学長発信をもって大学教職員に周知するものとする。

(学則の改正)

第53条 この学則の改正は、教授会及び大学評議会の議を経て、理事会の承認を得て行うものとする。

附 則

この規則は、公布の日から施行し、昭和40年4月1日から適用する。

附 則

この規則は、公布の日から施行し、昭和42年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和48年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和49年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和50年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和51年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和52年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和53年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和54年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和55年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和56年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和57年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和59年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和60年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、公布の日から施行し、昭和61年4月1日から適用する。

附 則

本学則は、昭和62年4月1日から施行する。ただし、第40条の規定にかかわらず昭和62年度から平成7年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科	入学定員
文学部	名
英文学科	140
国文学科	140
計	280

附 則

本学則は、昭和63年4月1日から施行する。ただし、第40条の規定にかかわらず昭和63年度か

ら平成2年度までの間の国際文化学科の総定員は、次のとおりとする。

年度 学科	昭和63年度	平成元年度	平成2年度
国際文化学科	80名	160名	240名

附 則

- 1 本学則は、1989年4月1日から施行する。ただし、第14条の2については、1988年4月1日から適用する。
- 2 第40条の規定にかかわらず平成元年度から平成3年度までの間の音楽学部の総定員は、次のとおりとする。

年度 学部 学科	平成元年度	平成2年度	平成3年度
音楽学部	名	名	名
声楽学科	20	40	60
器楽学科	20	40	60
楽理学科	10	20	30
計	50	100	150

附 則

本学則は、1990年4月1日から施行する。ただし、改正後の学則第8条、第18条並びに第19条にかかわらず、1989年度以前入学生は、なお従前のとおりとする。

附 則

本学則は、1991年4月1日から施行する。ただし、第40条の規定にかかわらず、1991年度から1999年度までの間の音楽学部声楽学科及び器楽学科の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科	入学定員
音楽学部	名
声楽学科	30
器楽学科	40

附 則〔1991年5月23日理事会決定〕

本学則は、1992年4月1日から施行する。

附 則〔1991年9月6日理事会決定〕

本学則は、1991年9月6日から施行する。ただし、第7条別表2のC、第18条、第37条別表4及び第43条については1992年4月1日から適用する。

附 則〔1992年2月27日理事会決定〕

本学則は、1992年4月1日から施行する。ただし、第40条及び附則（昭和62年4月1日施行）の規定にかかわらず、1992年度から1999年度までの間の文学部の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科	入学定員

	1992年度～1995年度	1996年度～1999年度
文学部	名	名
英文学科	155	135
国文学科	155	135
国際文化学科	95	95

附 則〔1992年3月24日理事会決定〕

本学則は、1992年4月1日から施行する。

附 則〔1992年7月13日理事会決定〕

- 1 本学則は、1993年4月1日から施行する。
- 2 第18条において、1992年度以前の入学生に適用する表の区分は、第3条の規定に基づき、「一般教育科目」を「共通科目」の「基礎教養科目」及び「総合課題科目」に、「保健体育科目」を「共通科目」の「基礎教養科目」に、「外国語科目」を「共通科目」の「語学科目」にそれぞれ読み替えるものとし、音楽学部の「基礎教育科目」を、「音楽学部専門科目」の該当する授業科目にそれぞれ読み替えるものとする。

附 則〔1992年7月13日理事会決定〕

- 1 本学則は、1993年3月11日から施行する。ただし、文学部国文学科の名称に関する改正規定は、1993年4月1日から施行する。
- 2 文学部国文学科は、改正後の学則の規定にかかわらず、1993年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則〔1992年7月13日理事会決定〕

本学則は、1993年3月16日から施行する。ただし、音楽学部の教育職員免許状に関する改正規定は、1993年4月1日から施行する。

附 則〔1992年9月21日理事会決定〕

本学則は、1993年4月1日から施行する。

附 則〔1993年3月22日理事会決定〕

- 1 本学則は、1993年4月1日から施行する。
- 2 第15条の規定にかかわらず、1992年度以前入学生については、授業科目の試験の成績は、A、B、C、Fの4種類の評語をもって表わし、A、B、Cを合格とする。

附 則〔1993年12月20日理事会決定〕

この学則は、1994年4月1日から施行する。ただし、第3条の別表1のC及び別表2のA、B、C、第3条の2の別表4及び第18条第1項の文学部1993年度以降入学生に適用する表は、1993年4月1日から適用する。

附 則〔1994年5月23日理事会決定〕

この学則は、1994年5月23日から施行する。ただし、第18条第1項の文学部1991年度以前入学生及び1992年度入学生並びに音楽学部1991年度以前入学生及び1992年度入学生に適用する表中、専門教育科目の帰国子女に係る必修科目の廃止については、1994年4月1日から適用する。

附 則〔1994年10月24日理事会決定〕

この学則は、1995年4月1日から施行する。

附 則〔1995年2月28日理事会決定〕

この学則は、1995年4月1日から施行する。

附 則〔1995年3月27日理事会決定〕

この学則は、1995年4月1日から施行する。

附 則〔1995年5月25日理事会決定〕

- 1 この学則は、1996年4月1日から施行する。ただし、改正後の第37条関係別表5-1に規定する入学検定料の額は、1996年度入学試験から適用する。
- 2 改正後の第2条の2及び附則（1992年4月1日施行）の規定にかかわらず、1996年度から1999年度までの間の文学部英文学科及び日本文学科の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科	入学定員
文学部	名
英文学科	155
日本文学科	155

- 3 1992年度以前入学者の卒業に必要な単位数は、改正後の第18条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則〔1995年5月25日理事会決定〕

- 1 この学則は、1997年4月1日から施行する。
- 2 文学部国際文化学科は、改正後の第2条の規定にかかわらず、1997年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 改正後の第2条の2の規定にかかわらず、1997年度から1999年度までの間の文学部英文学科及び日本文学科並びに国際交流学部国際交流学科の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科	入学定員
文学部	名
英文学科	135
日本文学科	145
国際交流学部	
国際交流学科	155

- 4 1993年度以前入学者及び文学部国際文化学科在学者の卒業に必要な単位数は、改正後の第18条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則〔1997年2月27日理事会決定〕

- 1 この学則は、1997年4月1日から施行する。
- 2 音楽学部1993年度から1996年度入学者に適用する各学科専門科目は、改正後の第3条関係別表2にかかわらず、なお従前の例による。

附 則〔1997年9月8日理事会決定〕

この学則は、1998年4月1日から施行する。

附 則〔1997年12月11日理事会決定〕

この学則は、1998年4月1日から施行する。

附 則〔1998年2月26日理事会決定〕

この学則は、1998年4月1日から施行する。

附 則〔1999年2月22日理事会決定〕

この学則は、1999年4月1日から施行する。ただし、改正後の第37条関係別表5-1に規定する入学検定料の額は、1999年度入学試験から適用する。

附 則〔1999年5月25日理事会決定〕

- 1 この学則は、2000年4月1日から施行する。
- 2 2000年度から2003年度までの間の文学部英文学科及び日本文学科、音楽学部声楽学科及び器楽学科、国際交流学部国際交流学科の入学定員は、改正後の第2条の2の規定にかかわらず、次のとおりとする。

学部・学科	入学定員			
	2000年度	2001年度	2002年度	2003年度
文学部	名	名	名	名
英文学科	125	121	118	115
日本文学科	125	122	118	114
音楽学部				
声楽学科	29	28	27	26
器楽学科	53	51	49	47
国際交流学部				
国際交流学科	161	159	158	156

附 則〔1999年10月29日理事会決定〕

- 1 この学則は、2000年4月1日から施行する。
- 2 音楽学部1996年度以前入学者に適用する音楽学部共通専門科目は、改正後の第3条関係別表第2の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 文学部1995年度以前入学者及び音楽学部1996年度以前入学者の卒業に必要な単位は、改正後の第18条関係別表第5の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則〔2000年2月4日理事会決定〕

この学則は、2000年4月1日から施行する。

附 則〔2001年2月19日理事会決定〕

- 1 この学則は、2001年4月1日から施行する。ただし、改正後の第35条関係別表第6に規定する入学検定料の額は、2001年度入学試験から適用する。
- 2 文学部1996年度及び1997年度入学者の卒業に必要な単位は、改正後の第18条関係別表第5の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則〔2002年3月25日理事会決定〕

この学則は、2002年4月1日から施行する。

附 則〔2002年12月16日理事会決定〕

- 1 この学則は、2004年4月1日から施行する。
- 2 音楽学部楽理学科は、改正後の第2条の規定にかかわらず、2004年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。

附 則〔2003年2月25日理事会決定〕

- 1 この学則は、2003年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第35条第4項に規定する入学検定料の減免については、2003年度入学試験から適用する。
- 3 音楽学部器楽学科2000・2001・2002年度入学者の卒業に必要な単位の改正は、2003年2月25日から施行し、2000年4月1日から適用する。

附 則〔2003年5月29日理事会決定〕

この学則は、2004年4月1日から施行する。

附 則〔2003年11月27日理事会決定〕

この学則は、2003年11月27日から施行する。

附 則〔2004年2月26日理事会決定〕

- 1 この学則は、2004年4月1日から施行する。
- 2 2003年度以前入学者の外国人留学生の卒業に必要な単位は、改正後の第18条の2の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則〔2004年3月25日理事会決定〕

- 1 この学則は、2005年4月1日から施行する。ただし、改正後の第35条関係別表第6に規定する入学検定料の額は、2005年度入学試験から適用する。
- 2 音楽学部声楽学科及び器楽学科は、改正後の第2条の規定にかかわらず、2005年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。
- 3 音楽学部声楽学科及び器楽学科在学者の取得できる教育職員免許状の種類は、改正後の第19条第2項の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 4 1996年度以前入学者の授業料等学納金については、改正後の第36条及び第36条の2関係別表第7の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 5 2005年度及び2006年度音楽学部3年次編入学試験に係る入学検定料の額は、改正後の第35条関係別表第6の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 6 2005年度及び2006年度音楽学部3年次編入学者に係る入学金及び授業料等学納金の額は、改正後の第36条及び第36条の2関係別表第7の規定にかかわらず、2004年度以前入学者に準じて納入しなければならない。

附 則〔2005年2月24日理事会決定〕

- 1 この学則は、2005年4月1日から施行する。
- 2 2003年度以前入学者及び2004年度入学者の外国人留学生の卒業に必要な単位は、それぞれ改正後の第18条の2の規程にかかわらず、なお従前の例による。

附 則〔2005年3月24日理事会決定〕

この学則は、2005年4月1日から施行する。

附 則〔2005年3月24日理事会決定〕

この学則は、2006年4月1日から施行し、2006年度入学試験から適用する。

附 則〔2005年9月5日理事会決定〕

この学則は、2006年4月1日から施行する。

附 則〔2006年2月23日理事会決定〕

この学則は、2006年4月1日から施行する。

附 則〔2006年3月23日理事会決定〕

この学則は、2007年4月1日から施行し、2007年度入学試験から適用する。

附 則〔2006年10月26日理事会決定〕

この学則は、2007年4月1日から施行する。

附 則〔2007年2月22日理事会決定〕

- 1 この学則は、2007年4月1日から施行する。ただし、改正後の第36条及び第36条の2に規定する納入方法は、2007年度入学試験より適用する。
- 2 2006年度以前入学者の授業料等学納金については、改正後の第36条及び第36条の2の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 2007年度及び2008年度3年次編入学者の施設設備費の納入については、改正後の第36条及び第36条の2の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 4 2007年度2年次編入学者の施設設備費納入については、改正後の第36条及び第36条の2の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則〔2007年3月22日理事会決定〕

この学則は、2007年4月1日から施行する。

附 則〔2007年3月22日理事会決定〕

この学則は、2008年4月1日から施行し、2008年度入学試験から適用する。

附 則〔2008年2月28日理事会決定〕

この学則は、2008年4月1日から施行する。

附 則〔2008年3月27日理事会決定〕

この学則は、2008年4月1日から施行し、2008年度入学者から適用する。

附 則〔2009年2月26日理事会決定〕

この学則は、2009年4月1日から施行する。

附 則〔2009年5月28日理事会決定〕

この学則は、2010年4月1日から施行する。

附 則〔2010年2月25日理事会決定〕

この学則は、2010年4月1日から施行する。

附 則〔2010年3月25日理事会決定〕

この学則は、2011年4月1日から施行し、2011年度入学試験から適用する。

附 則〔2010年10月28日理事会決定〕

この学則は、2011年4月1日から施行する。

附 則〔2011年2月24日理事会決定〕

この学則は、2011年4月1日から施行する。

附 則〔2012年2月23日理事会決定〕

この学則は、2012年4月1日から施行する。

附 則〔2012年3月22日理事会決定〕

この学則は、2012年4月1日から施行する。

附 則〔2012年10月25日理事会決定〕

- 1 この学則は、2014年4月1日から施行する。
- 2 文学部英文学科及び日本文学科は、改正後の第2条の規定にかかわらず、2014年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 文学部英文学科及び日本文学科在学者の卒業に必要な単位は、改正後の第18条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 4 文学部英文学科在学者の外国人留学生の卒業に必要な単位は、改正後の第18条の2第4項の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 5 文学部英文学科及び日本文学科在学者の取得できる教育職員免許状の種類は、改正後の第19条第2項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則〔2013年2月28日理事会決定〕

- 1 この学則は、2013年2月28日から施行し、2011年4月1日から適用する。
- 2 前項の規定にかかわらず、改正後の第3条関係別表第1-Cに規定する「フランス語Ⅱs(L L)」「ドイツ語Ⅱs(L L)」「スペイン語Ⅱs(L L)」「中国語Ⅱs(L L)」「朝鮮語Ⅱs(L L)」については、2003年4月1日から適用する。

附 則〔2013年2月28日理事会決定〕

この学則は、2013年4月1日から施行する。

附 則〔2013年2月28日理事会決定〕

この学則は、2014年4月1日から施行し、2014年度入学試験から適用する。

附 則〔2014年3月27日理事会決定〕

この学則は、2014年4月1日から施行する。

附 則〔2014年10月23日理事会決定〕

この学則は、2016年4月1日から施行し、2016年度入学試験から適用する。

附 則〔2015年2月26日理事会決定〕

この学則は、2015年4月1日から施行する。

附 則〔2015年3月26日理事会決定〕

この学則は、2015年4月1日から施行する。

附 則〔2016年3月24日理事会決定〕

- 1 この学則は、2016年4月1日から施行する。
- 2 2017年度編入学者及び2018年度3年次編入学者の入学金及び学納金については、改正後の第36条の5の規定により、改正後の第36条の4関係別表第7-1を適用する。

附 則〔2016年5月26日理事会決定〕

この学則は、2017年4月1日から施行する。

附 則〔2017年2月23日理事会決定〕

- 1 この学則は、2017年4月1日から施行する。
- 2 2016年度以前に入学した者の第3条第2項の適用については、なお従前の例による。

附 則〔2018年2月22日理事会決定〕

1 この学則は、2018年4月1日から施行する。ただし、改正後の第18条の3に規定する外国人留学生の卒業に必要な単位及び改正後の第18条関係別表第5に規定する卒業に必要な単位は2017年4月1日から適用する。

2 2016年度以前入学の外国人留学生の卒業に必要な単位は、改正後の第18条の3の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則〔2018年2月22日理事会決定〕

1 この学則は、2019年4月1日から施行する。

2 音楽学部演奏学科は、改正後の第2条の規定にかかわらず、2019年3月31日に当該学科に在学する者が当該学科に在学しなくなるまでの間、存続するものとする。

3 音楽学部演奏学科在学者の取得できる教育職員免許状の種類は、改正後の第19条第2項の規定にかかわらず、なお従前の例による。

4 音楽学部演奏学科編入学試験に係る入学検定料の額は、改正後の第35条関係別表第6の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則〔2018年3月22日理事会決定〕

この学則は、2018年3月22日から施行し、2017年7月1日から適用する。

附 則〔2018年10月25日理事会決定〕

この学則は、2019年4月1日から施行する。

附 則〔2019年2月28日理事会決定〕

この学則は、2019年4月1日から施行する。

附 則〔2020年2月27日理事会決定〕

この学則は、2020年4月1日から施行する。

附 則〔2020年3月26日理事会決定〕

この学則は、2020年4月1日から施行する。

附 則〔2021年2月25日理事会決定〕

この学則は、2021年4月1日から施行する。

附 則〔2021年3月25日理事会決定〕

1 この学則は、2021年4月1日から施行する。

2 前項の規定にかかわらず、改正後の第3条関係別表第1-Dに規定する「英語e (Extensive Reading)」については、2015年4月1日から適用する。

附 則〔2022年2月24日理事会決定〕

この学則は、2022年4月1日から施行する。

附 則〔2023年3月23日理事会決定〕

この学則は、2023年4月1日から施行する。

附 則〔2024年2月29日理事会決定〕

この学則は、2024年4月1日から施行する。ただし、改正後の第25条に規定する入学資格は、2024年度入学試験から適用する。

附 則〔2024年2月29日理事会決定〕

1 この学則は、2025年4月1日から施行する。

- 2 文学部英語英米文学科、日本語日本文学科、コミュニケーション学科、音楽学部音楽芸術学科及び国際交流学部国際交流学科は、改正後の第2条の規定にかかわらず、2025年3月31日に当該学部・学科に在学する者が当該学部・学科に在学しなくなる日までの間、存続するものとする。
- 3 文学部、音楽学部及び国際交流学部の教育研究目的は、改正後の第2条の2の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 4 文学部、音楽学部及び国際交流学部の学生収容定員は、改正後の第2条の3の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 5 2024年度以前入学者に適用する共通科目は、改正後の第3条第2項の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 6 2024年度以前入学者の履修できる他学部他学科専門科目は、改正後の第11条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 7 2024年度以前入学者の単位の認定は、改正後の第12条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 8 2024年度以前入学者の音楽学部における個人指導による実技の単位は、改正後の第16条第3号の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 9 文学部、音楽学部及び国際交流学部に在学する外国人留学生の卒業の要件は、改正後の第18条の3の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 10 文学部、音楽学部及び国際交流学部に在学する者の取得できる教育職員免許状の種類は、改正後の第19条第2項の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 11 2024年度以前入学者の転学部及び転学科は、改正後の第31条の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 12 文学部、音楽学部及び国際交流学部の入学検定料については、改正後の第35条関係別表第6の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 13 改正後の第43条関係別表第8に規定する科目等履修生受講料等は、2025年度選考から適用する。

附 則 [2025年2月27日理事会決定]

- 1 この学則は、2025年4月1日から施行する。
- 2 文学部、音楽学部及び国際交流学部に在学する外国人留学生の卒業の要件は、改正後の第18条の3の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則 [2026年2月26日理事会決定]

- 1 この学則は、2026年4月1日から施行する。
- 2 改正後の第43条関係別表第8に規定する科目等履修生受講料等は、2026年度選考から適用する。

別表第1（第3条関係）

共通科目

（ ）内は単位数

A C L A コア科目

2024年度以前入学者

キリスト教概論	(2)	健康・スポーツ論	(2)
キリスト教学	(2)	スポーツ実習	(1)
哲学A	(2)	アカデミック・ライティング	(2)
哲学B	(2)	プレゼンテーションのスキル	(2)
心理学	(2)	アカデミック・ライティング入門	(2)
青年心理	(2)	情報リテラシー基礎	(2)
ジェンダーと教育の歴史	(2)	ディスカッションのスキル	(2)
ジェンダー特論	(2)	情報とメディアのリテラシー	(2)
ジェンダーと人権	(2)	読書とメディア	(2)
ジェンダーから学ぶ現代社会	(2)	今年の一冊	(2)
男性学	(2)	ボランティア活動（短期）	(1)
グローバリゼーションとジェンダー	(2)	ボランティア活動（中期）	(2)
男女共同参画政策	(2)	ボランティア活動（長期）	(6)
地域社会と女性リーダー	(2)	市民活動の役割と意義	(2)
プロジェクトで学ぶ	(1)	情報リテラシー：コンピュータサイエンス入門	(2)
美術芸術論	(2)	情報リテラシー：データサイエンス入門	(2)
デザインと表現	(2)	キャリア形成の基礎	(2)
デザイン概論	(2)	キャリア形成の意義	(2)
ことばとデザイン	(2)	キャリア形成の諸問題	(2)
メディア・デザイン	(2)	キャリア形成の実際	(2)
ファッションデザイン論	(2)	キャリア実習（短期就業体験）	(1)
コピーライティング演習	(2)	キャリア実習（短期インターンシップ）	(1)
生命科学と倫理	(2)	キャリア実習（長期就業体験）	(2)
日本国憲法	(2)	キャリア実習（長期インターンシップ）	(2)
一神教概論	(2)	住空間デザイン	(2)
ジェンダー&セクシュアリティ入門	(2)	都市生活の空間デザイン	(2)
数学の基礎	(2)	フェリス女学院とキリスト教	(2)
科学技術入門	(2)	プロジェクト演習	(1)
情報科学：コンピュータと社会	(2)	海外Cabin Attendant実習	(2)
情報科学：ソフトウェアとビジネス	(2)		

2025年度以降入学者

キリスト教概論	(2)	情報科学：ソフトウェアとビジネス	(2)
キリスト教学	(2)	情報とメディアのリテラシー	(2)
フェリス女学院とキリスト教	(2)	ジェンダーと教育の歴史	(2)
一神教概論	(2)	ジェンダーから学ぶ現代社会	(2)
アカデミック・ライティング入門	(2)	ジェンダー特論	(2)
アカデミック・ライティング	(2)	男女共同参画政策	(2)
プレゼンテーションのスキル	(2)	地域社会と女性リーダー	(2)
ディスカッションのスキル	(2)	ジェンダーと人権	(2)
健康・スポーツ論	(2)	男性学	(2)
スポーツ実習	(1)	グローバリゼーションとジェンダー	(2)
情報リテラシー基礎	(2)	ジェンダー&セクシュアリティ入門	(2)
情報リテラシー：コンピュータサイエンス入門	(2)	プロジェクトで学ぶ	(1)
情報リテラシー：データサイエンス入門	(2)	デザインと表現	(2)
情報科学：コンピュータと社会	(2)	デザイン概論	(2)

ことばとデザイン	(2)	ボランティア活動 (短期)	(1)
美術芸術論	(2)	ボランティア活動 (中期)	(2)
ファッションデザイン論	(2)	ボランティア活動 (長期)	(6)
メディア・デザイン	(2)	市民活動の役割と意義	(2)
読書とメディア	(2)	今年の一冊	(2)
コピーライティング演習	(2)	科学技術入門	(2)
住空間デザイン	(2)	数学の基礎	(2)
都市生活の空間デザイン	(2)	生命科学と倫理	(2)
キャリア形成の基礎	(2)	日本国憲法	(2)
キャリア形成の意義	(2)	哲学A	(2)
キャリア形成の実際	(2)	哲学B	(2)
キャリア形成の諸問題	(2)	心理学	(2)
キャリア実習 (短期インターンシップ)	(1)	青年心理	(2)
キャリア実習 (短期就業体験)	(1)	プロジェクト演習	(1)
キャリア実習 (長期インターンシップ)	(2)	海外Cabin Attendant実習	(2)
キャリア実習 (長期就業体験)	(2)		

B 語学科目

2024年度以前入学者

英語 I s (読む・書く)	(1)	英語e (IELTS Preparation II)	(1)
英語 I s (聞く・話す)	(1)	英語e (News and Views)	(1)
英語 II i (分析・理解)	(2)	英語e (Pre-Study Abroad: Basic)	(1)
英語 II i (発信・表現)	(2)	英語e (Pronunciation:Basic)	(1)
英語 II i (プロジェクト)	(1)	英語e (Songs and Poems)	(1)
英語 II s (読む・書く)	(1)	英語e (Special Topic)	(1)
英語 II s (聞く・話す)	(1)	英語e (Speech and Debate)	(1)
英語 III i (分析・理解)	(2)	英語e (TOEFL-iBT Preparation I)	(1)
英語 III i (発信・表現)	(2)	英語e (TOEFL-iBT Preparation II:	
英語 III i (プロジェクト)	(1)	Listening/Speaking)	(1)
英語 III s (読む・書く)	(1)	英語e (TOEFL-iBT Preparation II:	
英語 III s (聞く・話す)	(1)	Reading/Writing)	(1)
英語 IV i (分析・理解)	(2)	英語e (TOEIC Preparation I)	(1)
英語 IV i (発信・表現)	(2)	英語e (TOEIC Preparation II:Listening)	(1)
英語 IV i (プロジェクト)	(1)	英語e (TOEIC Preparation II:Reading)	(1)
英語 IV s (読む・書く)	(1)	英語e (TOEIC Preparation III)	(1)
英語 IV s (聞く・話す)	(1)	英語e (Vocabulary)	(1)
英語 V i (プロジェクト)	(1)	英語e (Writing Skills)	(1)
英語e (Academic Listening)	(1)	海外語学実習 (アメリカ)	(2)
英語e (Academic Reading)	(1)	海外語学実習 (イギリス)	(2)
英語e (Academic Reading:Advanced)	(1)	海外語学実習 (カナダ)	(2)
英語e (Business Communication)	(1)	フランス語 I (入門)	(1)
英語e (Conversation Skills:Basic)	(1)	フランス語 II i (文法)	(3)
英語e (Conversation Skills:Advanced)	(1)	フランス語 II i (読む1)	(1)
英語e (Creative Writing)	(1)	フランス語 II s (文法)	(1)
英語e (Discussion and Debate)	(1)	フランス語 II s (読む)	(1)
英語e (EIKEN Grade 2 Preparation)	(1)	フランス語 III i (文法)	(2)
英語e (EIKEN Grade Pre-1 Preparation)	(1)	フランス語 III i (読む)	(1)
英語e (English through Movies)	(1)	フランス語 III s (文法)	(1)
英語e (English through Music:Basic)	(1)	フランス語 III s (読む)	(1)
英語e (Extensive Reading)	(1)	フランス語 IV i (読む1)	(1)
英語e (Grammar:Basic)	(1)	フランス語 IV s (読む)	(1)
英語e (IELTS Preparation I)	(1)	フランス語 V i (読む)	(1)

フランス語Vi (話す)	(1)	スペイン語VII (LL)	(1)
フランス語Vi (書く)	(1)	スペイン語VII (総合)	(1)
フランス語Vi (LL)	(1)	海外語学実習 (スペイン語)	(2)
フランス語Vi (総合)	(1)	中国語 I (入門)	(1)
フランス語VII (読む)	(1)	中国語 II i (文法)	(3)
フランス語VII (話す)	(1)	中国語 II i (読む1)	(1)
フランス語VII (書く)	(1)	中国語 II s (文法)	(1)
フランス語VII (LL)	(1)	中国語 II s (読む)	(1)
フランス語VII (総合)	(1)	中国語 III i (文法)	(2)
海外語学実習 (フランス語)	(2)	中国語 III i (読む)	(1)
ドイツ語 I (入門)	(1)	中国語 III s (文法)	(1)
ドイツ語 II i (文法)	(3)	中国語 III s (読む)	(1)
ドイツ語 II i (読む1)	(1)	中国語 IV i (読む1)	(1)
ドイツ語 II s (文法)	(1)	中国語 IV s (読む)	(1)
ドイツ語 II s (読む)	(1)	中国語 V i (読む)	(1)
ドイツ語 III i (文法)	(2)	中国語 V i (話す)	(1)
ドイツ語 III i (読む)	(1)	中国語 V i (書く)	(1)
ドイツ語 III s (文法)	(1)	中国語 V i (LL)	(1)
ドイツ語 III s (読む)	(1)	中国語 V i (総合)	(1)
ドイツ語 IV i (読む1)	(1)	中国語 VI i (読む)	(1)
ドイツ語 IV s (読む)	(1)	中国語 VI i (話す)	(1)
ドイツ語 V i (読む)	(1)	中国語 VI i (書く)	(1)
ドイツ語 V i (話す)	(1)	中国語 VI i (LL)	(1)
ドイツ語 V i (書く)	(1)	中国語 VI i (総合)	(1)
ドイツ語 V i (LL)	(1)	海外語学実習 (中国語)	(2)
ドイツ語 V i (総合)	(1)	朝鮮語 I (入門)	(1)
ドイツ語 VI i (読む)	(1)	朝鮮語 II i (文法)	(3)
ドイツ語 VI i (話す)	(1)	朝鮮語 II i (読む1)	(1)
ドイツ語 VI i (書く)	(1)	朝鮮語 II s (文法)	(1)
ドイツ語 VI i (LL)	(1)	朝鮮語 II s (読む)	(1)
ドイツ語 VI i (総合)	(1)	朝鮮語 III i (文法)	(2)
海外語学実習 (ドイツ語)	(2)	朝鮮語 III i (読む)	(1)
スペイン語 I (入門)	(1)	朝鮮語 III s (文法)	(1)
スペイン語 II i (文法)	(3)	朝鮮語 III s (読む)	(1)
スペイン語 II i (読む1)	(1)	朝鮮語 IV i (読む1)	(1)
スペイン語 II s (文法)	(1)	朝鮮語 IV s (読む)	(1)
スペイン語 II s (読む)	(1)	朝鮮語 V i (読む)	(1)
スペイン語 III i (文法)	(2)	朝鮮語 V i (話す)	(1)
スペイン語 III i (読む)	(1)	朝鮮語 V i (書く)	(1)
スペイン語 III s (文法)	(1)	朝鮮語 V i (LL)	(1)
スペイン語 III s (読む)	(1)	朝鮮語 V i (総合)	(1)
スペイン語 IV i (読む1)	(1)	朝鮮語 VI i (読む)	(1)
スペイン語 IV s (読む)	(1)	朝鮮語 VI i (話す)	(1)
スペイン語 V i (読む)	(1)	朝鮮語 VI i (書く)	(1)
スペイン語 V i (話す)	(1)	朝鮮語 VI i (LL)	(1)
スペイン語 V i (書く)	(1)	朝鮮語 VI i (総合)	(1)
スペイン語 V i (LL)	(1)	海外語学実習 (朝鮮語)	(2)
スペイン語 V i (総合)	(1)	古典ギリシア語 I (文法)	(1)
スペイン語 VI i (読む)	(1)	古典ギリシア語 II (文法)	(1)
スペイン語 VI i (話す)	(1)	古典ギリシア語 III (読む)	(1)
スペイン語 VI i (書く)	(1)	古典ギリシア語 IV (読む)	(1)

ラテン語Ⅰ (文法)	(1)	イタリア語Ⅱ (読む)	(1)
ラテン語Ⅱ (文法)	(1)	イタリア語Ⅲ (読む)	(1)
ラテン語Ⅲ (読む)	(1)	イタリア語Ⅳ (読む)	(1)
ラテン語Ⅳ (読む)	(1)	イタリア語Ⅳ (話す)	(1)
イタリア語Ⅰ (基礎)	(1)	日本語Ⅰ	(1)
イタリア語Ⅱ (文法)	(1)	日本語Ⅱ	(1)

2025年度以降入学者

英語Ⅰ s (聞く・話す)	(1)	英語e (Special Topic)	(1)
英語Ⅰ s (読む・書く)	(1)	英語e (IELTS PreparationⅠ)	(1)
英語Ⅱ s (聞く・話す)	(1)	英語e (IELTS PreparationⅡ)	(1)
英語Ⅱ s (読む・書く)	(1)	英語e (Songs and Poems)	(1)
英語Ⅲ s (聞く・話す)	(1)	英語e (EIKEN Grade 2 Preparation)	(1)
英語Ⅲ s (読む・書く)	(1)	英語e (EIKEN Grade Pre-1 Preparation)	(1)
英語Ⅳ s (聞く・話す)	(1)	英語e (Pre-Study Abroad: Basic)	(1)
英語Ⅳ s (読む・書く)	(1)	海外語学実習 (アメリカ)	(2)
英語Ⅱ i (分析・理解)	(2)	海外語学実習 (イギリス)	(2)
英語Ⅱ i (発信・表現)	(2)	海外語学実習 (カナダ)	(2)
英語Ⅱ i (プロジェクト)	(1)	フランス語Ⅰ (入門)	(1)
英語Ⅲ i (分析・理解)	(2)	フランス語Ⅱ s (文法)	(1)
英語Ⅲ i (発信・表現)	(2)	フランス語Ⅱ s (理解)	(1)
英語Ⅲ i (プロジェクト)	(1)	フランス語Ⅱ s (表現)	(1)
英語Ⅳ i (分析・理解)	(2)	フランス語Ⅲ s (文法)	(1)
英語Ⅳ i (発信・表現)	(2)	フランス語Ⅲ s (理解)	(1)
英語Ⅳ i (プロジェクト)	(1)	フランス語Ⅲ s (表現)	(1)
英語Ⅴ i (プロジェクト)	(1)	フランス語Ⅳ s (文法)	(1)
英語e (Academic Reading)	(1)	フランス語Ⅳ s (理解)	(1)
英語e (Discussion and Debate)	(1)	フランス語Ⅳ s (表現)	(1)
英語e (English through Movies)	(1)	フランス語Ⅱ i (文法)	(3)
英語e (TOEFL-iBT PreparationⅠ)	(1)	フランス語Ⅱ i (理解)	(1)
英語e (TOEIC PreparationⅠ)	(1)	フランス語Ⅱ i (表現)	(1)
英語e (TOEIC PreparationⅢ)	(1)	フランス語Ⅱ i (総合)	(1)
英語e (Academic Reading: Advanced)	(1)	フランス語Ⅲ i (文法)	(2)
英語e (Conversation Skills: Basic)	(1)	フランス語Ⅲ i (理解)	(1)
英語e (News and Views)	(1)	フランス語Ⅲ i (表現)	(1)
英語e (Creative Writing)	(1)	フランス語Ⅲ i (総合)	(1)
英語e (Academic Listening)	(1)	フランス語Ⅳ i (文法)	(2)
英語e (Conversation Skills: Advanced)	(1)	フランス語Ⅳ i (理解)	(1)
英語e (English through Music: Basic)	(1)	フランス語Ⅳ i (表現)	(1)
英語e (Grammar: Basic)	(1)	フランス語Ⅳ i (総合)	(1)
英語e (Business Communication)	(1)	フランス語Ⅴ i (理解)	(1)
英語e (Speech and Debate)	(1)	フランス語Ⅴ i (表現)	(1)
英語e (TOEIC PreparationⅡ: Listening)	(1)	フランス語Ⅴ i (総合)	(1)
英語e (TOEIC PreparationⅡ: Reading)	(1)	フランス語Ⅵ i (理解)	(1)
英語e (Pronunciation: Basic)	(1)	フランス語Ⅵ i (表現)	(1)
英語e (Writing Skills)	(1)	フランス語Ⅵ i (総合)	(1)
英語e (Vocabulary)	(1)	海外語学実習 (フランス語)	(2)
英語e (TOEFL-iBT PreparationⅡ: Reading/Writing)	(1)	ドイツ語Ⅰ (入門)	(1)
英語e (TOEFL-iBT PreparationⅡ: Listening/Speaking)	(1)	ドイツ語Ⅱ s (文法)	(1)
英語e (Extensive Reading)	(1)	ドイツ語Ⅱ s (理解)	(1)

ドイツ語Ⅱs (表現)	(1)	スペイン語V i (総合)	(1)
ドイツ語Ⅲs (文法)	(1)	スペイン語VI i (理解)	(1)
ドイツ語Ⅲs (理解)	(1)	スペイン語VI i (表現)	(1)
ドイツ語Ⅲs (表現)	(1)	スペイン語VI i (総合)	(1)
ドイツ語Ⅳs (文法)	(1)	海外語学実習 (スペイン語)	(2)
ドイツ語Ⅳs (理解)	(1)	中国語Ⅰ (入門)	(1)
ドイツ語Ⅳs (表現)	(1)	中国語Ⅱs (文法)	(1)
ドイツ語Ⅱi (文法)	(3)	中国語Ⅱs (理解)	(1)
ドイツ語Ⅱi (理解)	(1)	中国語Ⅱs (表現)	(1)
ドイツ語Ⅱi (表現)	(1)	中国語Ⅲs (文法)	(1)
ドイツ語Ⅱi (総合)	(1)	中国語Ⅲs (理解)	(1)
ドイツ語Ⅲi (文法)	(2)	中国語Ⅲs (表現)	(1)
ドイツ語Ⅲi (理解)	(1)	中国語Ⅳs (文法)	(1)
ドイツ語Ⅲi (表現)	(1)	中国語Ⅳs (理解)	(1)
ドイツ語Ⅲi (総合)	(1)	中国語Ⅳs (表現)	(1)
ドイツ語Ⅳi (文法)	(2)	中国語Ⅱi (文法)	(3)
ドイツ語Ⅳi (理解)	(1)	中国語Ⅱi (理解)	(1)
ドイツ語Ⅳi (表現)	(1)	中国語Ⅱi (表現)	(1)
ドイツ語Ⅳi (総合)	(1)	中国語Ⅱi (総合)	(1)
ドイツ語V i (理解)	(1)	中国語Ⅲi (文法)	(2)
ドイツ語V i (表現)	(1)	中国語Ⅲi (理解)	(1)
ドイツ語V i (総合)	(1)	中国語Ⅲi (表現)	(1)
ドイツ語VI i (理解)	(1)	中国語Ⅲi (総合)	(1)
ドイツ語VI i (表現)	(1)	中国語Ⅳi (文法)	(2)
ドイツ語VI i (総合)	(1)	中国語Ⅳi (理解)	(1)
海外語学実習 (ドイツ語)	(2)	中国語Ⅳi (表現)	(1)
スペイン語Ⅰ (入門)	(1)	中国語Ⅳi (総合)	(1)
スペイン語Ⅱs (文法)	(1)	中国語V i (理解)	(1)
スペイン語Ⅱs (理解)	(1)	中国語V i (表現)	(1)
スペイン語Ⅱs (表現)	(1)	中国語V i (総合)	(1)
スペイン語Ⅲs (文法)	(1)	中国語VI i (理解)	(1)
スペイン語Ⅲs (理解)	(1)	中国語VI i (表現)	(1)
スペイン語Ⅲs (表現)	(1)	中国語VI i (総合)	(1)
スペイン語Ⅳs (文法)	(1)	海外語学実習 (中国語)	(2)
スペイン語Ⅳs (理解)	(1)	韓国語Ⅰ (入門)	(1)
スペイン語Ⅳs (表現)	(1)	韓国語Ⅱs (文法)	(1)
スペイン語Ⅱi (文法)	(3)	韓国語Ⅱs (理解)	(1)
スペイン語Ⅱi (理解)	(1)	韓国語Ⅱs (表現)	(1)
スペイン語Ⅱi (表現)	(1)	韓国語Ⅲs (文法)	(1)
スペイン語Ⅱi (総合)	(1)	韓国語Ⅲs (理解)	(1)
スペイン語Ⅲi (文法)	(2)	韓国語Ⅲs (表現)	(1)
スペイン語Ⅲi (理解)	(1)	韓国語Ⅳs (文法)	(1)
スペイン語Ⅲi (表現)	(1)	韓国語Ⅳs (理解)	(1)
スペイン語Ⅲi (総合)	(1)	韓国語Ⅳs (表現)	(1)
スペイン語Ⅳi (文法)	(2)	韓国語Ⅱi (文法)	(3)
スペイン語Ⅳi (理解)	(1)	韓国語Ⅱi (理解)	(1)
スペイン語Ⅳi (表現)	(1)	韓国語Ⅱi (表現)	(1)
スペイン語Ⅳi (総合)	(1)	韓国語Ⅱi (総合)	(1)
スペイン語V i (理解)	(1)	韓国語Ⅲi (文法)	(2)
スペイン語V i (表現)	(1)	韓国語Ⅲi (理解)	(1)

韓国語Ⅲ i (表現)	(1)	イタリア語Ⅱ (理解)	(1)
韓国語Ⅲ i (総合)	(1)	イタリア語Ⅲ (理解)	(1)
韓国語Ⅳ i (文法)	(2)	イタリア語Ⅲ (表現)	(1)
韓国語Ⅳ i (理解)	(1)	イタリア語Ⅳ (理解)	(1)
韓国語Ⅳ i (表現)	(1)	イタリア語Ⅳ (表現)	(1)
韓国語Ⅳ i (総合)	(1)	ラテン語Ⅰ (文法)	(1)
韓国語Ⅴ i (理解)	(1)	ラテン語Ⅱ (文法)	(1)
韓国語Ⅴ i (表現)	(1)	ラテン語Ⅲ (読む)	(1)
韓国語Ⅴ i (総合)	(1)	ラテン語Ⅳ (読む)	(1)
韓国語Ⅵ i (理解)	(1)	古典ギリシア語Ⅰ (文法)	(1)
韓国語Ⅵ i (表現)	(1)	古典ギリシア語Ⅱ (文法)	(1)
韓国語Ⅵ i (総合)	(1)	古典ギリシア語Ⅲ (読む)	(1)
海外語学実習 (韓国語)	(2)	古典ギリシア語Ⅳ (読む)	(1)
イタリア語Ⅰ (基礎)	(1)	日本語Ⅰ	(1)
イタリア語Ⅱ (文法)	(1)	日本語Ⅱ	(1)

C PA科目

PAヴォーカル	(2)	PAアンサンブル1	(1)
PA鍵盤楽器	(2)	PAアンサンブル2	(2)
PA弦楽器	(2)	PA舞台芸術1	(1)
PA管楽器	(2)	PA舞台芸術2	(2)
PA打楽器	(2)	PA舞台芸術3	(3)
PA制作	(2)		

別表第2-1 (第3条関係)

専門科目

() 内は単位数

A 文学部英語英米文学科

R&R (入門ゼミ)	(1)	英米文化専門講読10	(2)
英米文化基礎ゼミ	(1)	英米文化専門講読11	(2)
イギリス研究入門1	(2)	Academic Writing	(2)
イギリス研究入門2	(2)	Global Issues 1	(2)
イギリス研究入門3	(2)	Global Issues 2	(2)
イギリス研究入門4	(2)	Business Communication	(2)
イギリス研究入門5	(2)	Literature and Culture 1	(2)
アメリカ研究入門1	(2)	Literature and Culture 2	(2)
アメリカ研究入門2	(2)	English for Children 1	(2)
アメリカ研究入門3	(2)	English for Children 2	(2)
アメリカ研究入門4	(2)	英米文化発展ゼミ	(2)
英語学研究入門	(2)	イギリス史1	(2)
英語学研究入門2	(2)	イギリス史2	(2)
英語学研究入門3	(2)	イギリス史	(2)
英米文化専門講読1	(2)	イギリスの政治と社会1	(2)
英米文化専門講読2	(2)	イギリスの政治と社会2	(2)
英米文化専門講読3	(2)	イギリスの思想と宗教	(2)
英米文化専門講読4	(2)	イギリスの文化	(2)
英米文化専門講読5	(2)	現代イギリス論	(2)
英米文化専門講読6	(2)	アメリカ史	(2)
英米文化専門講読7	(2)	アメリカ社会史	(2)
英米文化専門講読8	(2)	アメリカの政治	(2)
英米文化専門講読9	(2)	アメリカの外交	(2)

アメリカの思想と宗教	(2)	英語圏の映画と映像 2	(2)
アメリカの文化 1	(2)	英語圏の映画と映像 3	(2)
アメリカの文化 2	(2)	英語圏の映画と映像 4	(2)
アメリカの文化 3	(2)	英語の歴史	(2)
現代アメリカ論 1	(2)	英語学	(2)
現代アメリカ論 2	(2)	第二言語習得論から見る英語学習	(2)
カナダの社会	(2)	英語のナラティブ分析	(2)
オーストラリアの社会と文化 1	(2)	英語と社会・文化	(2)
オーストラリアの社会と文化 2	(2)	英語と社会・文化 2	(2)
イギリス文学史	(2)	日英語の発想と表現	(2)
イギリス詩 1	(2)	Thought and Expression in English	(2)
イギリス詩 2	(2)	英語学特論 1	(2)
イギリス詩 3	(2)	英語学特論 2	(2)
イギリス演劇 1	(2)	英語学特論 3	(2)
イギリス演劇 2	(2)	Pronunciation Clinic	(2)
イギリス演劇 3	(2)	翻訳技法	(2)
イギリス小説 1	(2)	通訳技法	(2)
イギリス小説 2	(2)	同時通訳技法 1	(2)
イギリス小説 3	(2)	同時通訳技法 2	(2)
イギリス伝承文学 1	(2)	Focus on Listening and Reading	(2)
イギリス伝承文学 2	(2)	Writing Workshop	(2)
イギリス伝承文学 3	(2)	Academic Skills	(2)
イギリス伝承文学 4	(2)	Academic Skills 1	(2)
イギリス文化史	(2)	Academic Skills 2	(2)
イギリスの芸術	(2)	Academic Skills 3	(2)
アメリカ文学史	(2)	Academic Skills 4	(2)
アメリカ詩	(2)	Academic Skills 5	(2)
アメリカ演劇	(2)	Academic Skills 6	(2)
アメリカ小説 1	(2)	Academic Skills 7	(2)
アメリカ小説 2	(2)	英語集中セミナー 1	(1)
アメリカ小説 3	(2)	英語集中セミナー 2	(1)
キリスト教と英米文学 1	(2)	英米文化専門ゼミ A	(1)
キリスト教と英米文学 2	(2)	英米文化専門ゼミ B	(1)
英米文化特論 1	(2)	英米文化卒論ゼミ A	(1)
英米文化特論 2	(2)	英米文化卒論ゼミ B	(1)
英米文化特論 3	(2)	卒業論文	(6)
英米文化特論 4	(2)	Summer Abroad (UK)	(2)
英米文化特論 5	(2)	Summer Abroad (US)	(2)
英米文化特論 6	(2)	Spring Abroad	(2)
英米芸術史	(2)	Field Study 1	(1)
英語圏の映画と映像	(2)	Field Study 2	(1)

B 文学部日本語日本文学科

R & R (入門ゼミ)	(1)	日本古典文学史 (古代)	(2)
日本語日本文学基礎ゼミ	(1)	日本古典文学史 (中近世)	(2)
日本語学概論 A	(2)	日本近代文学史 A	(2)
日本語学概論 B	(2)	日本近代文学史 B	(2)
日本語の歴史 A	(2)	漢文学概説 A	(2)
日本語の歴史 B	(2)	漢文学概説 B	(2)
日本語教育学概論 A	(2)	日本・アジア文化表現入門	(2)
日本語教育学概論 B	(2)	東アジアの文字と文化	(2)

言語学概説	(2)	日本語教育実習 1	(1)
基礎論文演習（文章表現）	(1)	日本語教育実習 2	(2)
書誌学・くずし字の基礎	(2)	神話の世界	(2)
古典読解の基礎	(2)	古代和歌の世界	(2)
漢文読解の基礎	(2)	物語の世界	(2)
文学理論の基礎	(2)	日記の世界	(2)
演劇論の基礎	(2)	随筆の世界	(2)
日本史の基礎（古代～近世）	(2)	軍記の世界	(2)
日本史の基礎（近現代）	(2)	説話の世界	(2)
日本語日本文学プレ専門ゼミ 1	(2)	中世和歌の世界	(2)
日本語日本文学プレ専門ゼミ 2	(2)	近世小説の世界	(2)
日本語日本文学プレ専門ゼミ 3	(2)	俳諧の世界	(2)
日本語日本文学プレ専門ゼミ 4	(2)	近代小説の世界	(2)
日本語日本文学プレ専門ゼミ 5	(2)	現代小説の世界	(2)
日本語日本文学プレ専門ゼミ 6	(2)	近現代詩歌の世界	(2)
日本語日本文学プレ専門ゼミ 7	(2)	同時代文学の世界	(2)
日本語日本文学プレ専門ゼミ 8	(2)	日本伝統文化論	(2)
日本語日本文学プレ専門ゼミ 9	(2)	能・狂言の世界	(2)
日本語文法研究の方法	(2)	歌舞伎の世界	(2)
日本語語彙研究の方法	(2)	浄瑠璃の世界	(2)
日本語音声研究の方法	(2)	寄席芸能の世界	(2)
方言研究の方法	(2)	少女歌劇の世界	(2)
日本語教育研究の方法	(2)	近現代演劇の世界	(2)
上代文学研究の方法	(2)	漢字の世界	(2)
中古文学研究の方法	(2)	漢詩漢文の世界	(2)
中世文学研究の方法	(2)	日中比較言語・文学の世界	(2)
近世文学研究の方法	(2)	書道芸術の世界	(2)
近現代文学研究の方法	(2)	近代日本語の世界	(2)
漢文学研究の方法	(2)	書道	(1)
日本近現代文学特講	(2)	文字と文学	(2)
日本語学特講	(2)	文学と子ども	(2)
日本語の形態と構文	(2)	地域文化を読み解く	(2)
日本語の意味と語彙	(2)	民俗文化を読み解く	(2)
日本語の音声とアクセント	(2)	絵巻・絵図を読み解く	(2)
日本語の文体と語法	(2)	映画・映像を読み解く	(2)
日本の漢字と国語辞書	(2)	マンガ・アニメ文化を読み解く	(2)
日本語の敬語	(2)	日本伝統文化を学ぶ	(2)
方言と社会言語学	(2)	小説創作を学ぶ	(2)
日本語自然言語処理入門	(2)	現代詩創作を学ぶ	(2)
日本語教育文法	(2)	短歌・俳句創作を学ぶ	(2)
日本語学習のコースデザイン	(2)	報道文を学ぶ	(2)
日本語教育の教材分析	(2)	編集を学ぶ	(2)
日本語教授法 A	(2)	朗読・アナウンスを学ぶ	(2)
日本語教授法 B	(2)	世界の中の日本文学を学ぶ	(2)
音声教育法	(2)	日本語日本文学専門ゼミ A	(1)
日本語教育のための異文化理解	(2)	日本語日本文学専門ゼミ B	(1)
第二言語習得論	(2)	日本語日本文学卒論ゼミ A	(1)
地域日本語教育実習	(2)	日本語日本文学卒論ゼミ B	(1)
年少者日本語教育実習	(2)	卒業論文	(6)

C 文学部コミュニケーション学科

R&R(入門ゼミ)	(1)	日本語学概論B	(2)
コミュニケーション基礎ゼミ	(1)	日本語の歴史A	(2)
言語コミュニケーション概論	(2)	日本語の歴史B	(2)
社会コミュニケーション概論	(2)	日本語の文体と語法	(2)
文化コミュニケーション概論	(2)	日本語の形態と構文	(2)
心理コミュニケーション概論A	(2)	言語行動とコミュニケーション	(2)
心理コミュニケーション概論B	(2)	日本語音声とコミュニケーション	(2)
コミュニケーション研究方法の全体像	(2)	歴史言語コミュニケーション概説	(2)
心理学実験演習	(4)	多文化・多言語社会を考える	(2)
精神疾患とその治療	(2)	クレオール文化の考え方・読み方	(2)
心理学概論A	(2)	先住民族の言語・文化と共生	(2)
心理学概論B	(2)	コミック『ゴールデンカムイ』で学ぶ多文化共生	(2)
心理的アセスメント	(2)	ことばと個人・社会の因果関係を探る	(2)
臨床心理学概論	(2)	英語学特論1	(2)
心理学的支援法	(2)	異文化のコミュニケーション	(2)
社会・心理調査の方法	(2)	異文化コミュニケーションの理論と実践	(2)
インタビュー・面接のスキル	(2)	文化の心理学	(2)
話しことばを分析する	(2)	これからの多文化教育	(2)
文献・情報の集め方	(2)	アジアとの出会いと異文化体験	(2)
データを数量から読み解く	(2)	多文化社会の人間学	(2)
フィールドワークとエスノグラフィー	(2)	多文化体験としての都市フィールドワーク	(2)
フィールドワークとライフストーリー分析を学ぶ	(2)	異文化トレーニング	(2)
テキストの批判的解釈のための方法	(2)	生活支援論	(2)
コミュニケーション学探求1	(2)	コミュニティ通訳論(基礎)	(2)
コミュニケーション学探求2	(2)	コミュニティ通訳論(実践)	(2)
コミュニケーション学探求3	(2)	コミュニティ通訳論(特論)	(2)
コミュニケーション学探求4	(2)	ディアスポラ(離散)の思想	(2)
コミュニケーション学探求5	(2)	ことばのフィールドワーク	(2)
コミュニケーション学探求6	(2)	エスニックマイノリティの問題を考えるA	(2)
コミュニケーション学探求7	(2)	エスニックマイノリティの問題を考えるB	(2)
コミュニケーション学探求8	(2)	欧米文化表現入門	(2)
コミュニケーション学探求10	(2)	共生社会論	(2)
コミュニケーション学探求11	(2)	舞踊の文化人類学	(2)
コミュニケーション学探求12	(2)	グローバル化する人の移動の社会学	(2)
コミュニケーション学探求13	(2)	子どもの発達とこれからの教育問題	(2)
コミュニケーション学探求14	(2)	これからの家族問題A	(2)
コミュニケーション学探求15	(2)	これからの家族問題B	(2)
セクシュアリティと社会A	(2)	健康・医療におけるコミュニケーションの心理と諸問題	(2)
セクシュアリティと社会B	(2)	HIV・難病問題と向き合う	(2)
対人コミュニケーションの心理学	(2)	PTSDと被害者の心理・グリーフワーク	(2)
ことばと記号のコミュニケーション	(2)	ジェンダー問題と男女共同参画社会	(2)
言語行動学	(2)	障害者の心理学と共生社会	(2)
社会的行為としてのコミュニケーション	(2)	エイジングの心理学と高齢社会	(2)
マスコミュニケーションと情報社会	(2)	「日本におけるアジア」とのネットワーク	(2)
政治コミュニケーション概説	(2)	ファシリテーターの理論と実践A	(2)
組織の中の人間関係と心理	(2)	ファシリテーターの理論と実践B	(2)
身体としぐさの心理学	(2)	ファシリテーターの理論と実践	(2)
英語学研究入門	(2)	視覚障害の理解と点字の技法A	(2)
日本語学概論A	(2)	視覚障害の理解と点字の技法B	(2)

聴覚障害の理解と手話の技法A	(2)	マルチメディア制作 I (CG・DTP編集)	(2)
聴覚障害の理解と手話の技法B	(2)	テキスト分析 (Web上データの潜在意味分析)	(2)
共生のフィールドワーク	(4)	マルチメディア制作 II (情報デザイン) A	(2)
メディアリテラシーを身につける	(2)	マルチメディア制作 II (情報デザイン) B	(2)
放送文化と制度を考える	(2)	プレゼンテーションの方法A	(2)
新聞・出版ワークショップ	(2)	プレゼンテーションの方法B	(2)
ジャーナリズム論	(2)	取材と記事のレッスン	(2)
ケアメディア論	(2)	編集デザインスキル	(2)
物語論	(2)	編集的思考入門	(2)
絵画分析	(2)	出版編集制作	(2)
物語の力を分析する	(2)	ディベートと自己主張	(2)
ゲームの魅力を分析する	(2)	ビジネス・コミュニケーションスキル	(2)
日本語の意味と語彙	(2)	身体表現論	(2)
日本語の敬語	(2)	アジアの身体表現	(2)
インターネットセキュリティ	(2)	ファッション文化	(2)
行動科学のためのデータ解析 (SPSSによる統計・解析)	(2)	スポーツ文化	(2)
コンピュータによる調査データの解析A	(2)	現代人と宗教	(2)
コンピュータによる調査データの解析B	(2)	映画・映像文化	(2)
Excelによるデータ分析 (バイズ推定による予測)	(2)	広告とマーケティング	(2)
PythonとC#による日本語自然言語処理プログラミング	(2)	英語と社会・文化	(2)
原因と結果のデータ分析 (AMOSによる共分散構造分析)	(2)	英語と社会・文化2	(2)
CM/アニメ/ドラマの映像分析	(2)	コミュニケーション専門ゼミ I A	(1)
UnityとC#によるゲームプログラミング演習	(2)	コミュニケーション専門ゼミ I B	(1)
Go言語によるネットアプリ制作演習	(2)	コミュニケーション専門ゼミ II A	(1)
文献・情報にアクセスする	(2)	コミュニケーション専門ゼミ II B	(1)
映像取材A	(2)	卒業論文・卒業制作	(6)
映像取材B	(2)		

D 音楽学部音楽芸術学科

2018年度以前入学者

合唱 I A	(1)	旋律学	(2)
合唱 I B	(1)	共演芸術 1 A	(2)
基礎声楽A	(1)	共演芸術 1 B	(2)
基礎声楽B	(1)	共演芸術 2 A	(2)
基礎ピアノ A	(1)	共演芸術 2 B	(2)
基礎ピアノ B	(1)	即興演奏ワークショップ	(2)
和声A	(2)	演奏表現ワークショップ (クラシック)	(2)
和声B	(2)	ジャズ・ヴォーカル・ワークショップ	(2)
ソルフェージュA	(1)	合唱 II A	(1)
ソルフェージュB	(1)	合唱 II B	(1)
賛美歌学	(2)	合唱 III A	(1)
キリスト教音楽概論	(2)	合唱 III B	(1)
賛美歌を作ろう	(2)	身体の科学	(2)
キリスト教音楽実践A	(2)	英語で音楽理論	(2)
キリスト教音楽実践B	(2)	ポピュラー音楽理論	(2)
キリスト教音楽研究A	(2)	邦楽 1	(1)
キリスト教音楽研究B	(2)	邦楽 2	(1)
コード理論A	(2)	編曲のテクニック	(2)
コード理論B	(2)	西洋音楽通史	(4)
伴奏法A	(1)	西洋音楽と女性	(2)
伴奏法B	(1)	日本音楽通史	(2)

諸民族の音楽	(2)	音楽療法1	(2)
文学と音楽	(2)	音楽療法2	(2)
ドイツ文学と音楽	(2)	オペラ・ミュージカル入門	(2)
吹奏楽概論	(2)	Internet of Things	(2)
世界のポピュラー音楽	(2)	Digital Fabrication Lab.	(2)
音楽スペシャル講義	(2)	基礎演習	(1)
ポピュラー音楽史	(2)	応用演習	(1)
公開講座・コンサート鑑賞	(2)	専門ゼミⅠ	(1)
バレエの歴史	(2)	専門ゼミⅡ	(1)
ヨーロッパの劇場と文化	(2)	専門ゼミⅢ	(1)
現代音楽レパートリー	(2)	専門ゼミⅣ	(1)
音楽とプログラミング	(2)	学外公开发表Ⅰ	(1)
デザイン思考	(2)	学外公开发表Ⅱ	(1)
アート思考	(2)	公开发表・公開演奏	(1)
アニメ・ゲーム音楽制作	(2)	海外音楽研修	(2)
アート・マネージメント	(2)	卒業プロジェクト	(6)
音楽とデザイン	(2)	PA教職実技(声楽)	(1)
音楽ビジネス	(2)	PA教職実技(ピアノ)	(1)
ステージパフォーマンス・ワークショップ	(2)	PA教職実技(伴奏・即興演奏)	(1)
身体表現ワークショップ1	(2)	PA教職実技(聴音・音楽理論)	(1)
身体表現ワークショップ2	(2)	PA教職実技(初見視唱・初見視奏)	(1)
番組制作ワークショップ	(2)	PAミュージカル	(1)
音響機器ワークショップ	(2)	PAキリスト教音楽	(1)
録音実技ワークショップ	(2)	PAピアノデュオ	(1)
音楽プロダクトワークショップ	(2)	PAフルートアンサンブル	(1)
アナウンス・朗読	(2)	PAアンサンブル管弦楽	(2)
声の仕事	(2)	PA室内楽	(1)
ミュージカルレパートリー・ワークショップ	(2)	PA声楽アンサンブル(スタンダード)	(1)
作曲を楽しもうA	(2)	PA声楽アンサンブル(アドバンスト)	(1)
作曲を楽しもうB	(2)	PAオペラ	(1)
ポップスアレンジ	(2)	PA Digital Fabrication Lab.	(1)
バンドを楽しもうA	(2)	PA Media Art	(1)
バンドを楽しもうB	(2)	PA Moving Images, Movies	(1)
アンサンブルを楽しもう	(2)	PA Internet of Things	(1)
ソングライティング	(2)	PA AI Technology and Music	(1)
コーラスリーダー・ワークショップ	(2)	PA Digital Technology Marketing	(1)
音楽起業ワークショップ	(2)	PAドラム	(1)
音楽ビジネス応用	(2)	PA 副科個人実技	(2)
合奏	(1)	PA グループ実技(バレエ1)	(1)
音楽と身体表現	(2)	PA グループ実技(バレエ2)	(2)
音楽と脳科学	(2)	PA グループ実技(バレエ3)	(3)
指揮法	(2)	PA グループ実技(ダンス1)	(1)
音楽ジャーナリズム	(2)	PA グループ実技(ダンス2)	(2)
医療と音楽	(2)	PA グループ実技(ダンス3)	(3)
心と音楽	(2)		

2019年度以降入学者

合唱ⅠA	(1)	基礎ピアノA	(1)
合唱ⅠB	(1)	基礎ピアノB	(1)
基礎声楽A	(1)	和声A	(2)
基礎声楽B	(1)	和声B	(2)

ソルフェージュA	(1)	音楽療法 1	(2)
ソルフェージュB	(1)	音楽療法 2	(2)
コンピュータ音楽制作	(2)	アニメ・ゲーム音楽制作	(2)
音響の基礎	(2)	アート・マネジメント	(2)
映像制作基礎	(2)	音楽とデザイン	(2)
J-POP 音楽論	(2)	音楽ビジネス	(2)
賛美歌学	(2)	ミュージックビデオ制作	(2)
賛美歌を作ろう	(2)	ステージパフォーマンス・ワークショップ	(2)
キリスト教音楽研究A	(2)	映像制作応用	(2)
キリスト教音楽研究B	(2)	音響機器ワークショップ	(2)
キリスト教音楽概論	(2)	録音実技ワークショップ	(2)
キリスト教音楽実践A	(2)	音楽プロダクトワークショップ	(2)
キリスト教音楽実践B	(2)	アナウンス・朗読	(2)
コード理論A	(2)	声の仕事	(2)
コード理論B	(2)	ミュージカルレパートリー・ワークショップ	(2)
伴奏法A	(1)	ポップスアレンジ	(2)
伴奏法B	(1)	バンドを楽しもうA	(2)
合唱ⅡA	(1)	バンドを楽しもうB	(2)
合唱ⅡB	(1)	音楽と身体表現	(2)
身体の科学	(2)	音楽と脳科学	(2)
英語で音楽理論	(2)	共演芸術 1 A	(2)
ポピュラー音楽理論	(2)	共演芸術 1 B	(2)
邦楽 1	(1)	共演芸術 2 A	(2)
邦楽 2	(1)	共演芸術 2 B	(2)
楽曲分析	(2)	ジャズ・ヴォーカル・ワークショップ	(2)
旋律学	(2)	ソングライティング	(2)
合奏	(1)	コーラスリーダー・ワークショップ	(2)
演奏表現ワークショップ（クラシック）	(2)	音楽起業ワークショップ	(2)
西洋音楽通史	(4)	音楽ビジネス応用	(2)
西洋音楽と女性	(2)	指揮法	(2)
日本音楽通史	(2)	合唱ⅢA	(1)
公開講座・コンサート鑑賞	(2)	合唱ⅢB	(1)
諸民族の音楽	(2)	ピアノ指導ワークショップ	(2)
文学と音楽	(2)	リトミック指導ワークショップ	(2)
ドイツ文学と音楽	(2)	SNSとマーケティング	(2)
吹奏楽概論	(2)	オペラ・ミュージカル入門	(2)
世界のポピュラー音楽	(2)	Internet of Things	(2)
音楽スペシャル講義	(2)	Digital Fabrication Lab.	(2)
ポピュラー音楽史	(2)	基礎演習	(1)
映画舞台音楽論 1	(2)	応用演習	(1)
映画舞台音楽論 2	(2)	公開発表・公開演奏	(1)
バレエの歴史	(2)	専門ゼミ I	(1)
ヨーロッパの劇場と文化	(2)	専門ゼミ II	(1)
音響の心理	(2)	専門ゼミ III	(1)
デザイン思考	(2)	専門ゼミ IV	(1)
アート思考	(2)	卒業プロジェクト	(6)
音楽とプログラミング	(2)	PA教職実技（声楽）	(1)
音楽ジャーナリズム	(2)	PA教職実技（ピアノ）	(1)
医療と音楽	(2)	PA教職実技（伴奏・即興演奏）	(1)
心と音楽	(2)	PA教職実技（聴音・音楽理論）	(1)

P A教職実技 (初見視唱・初見視奏)	(1)	P A個人実技 15 (作編曲)	(1)
P Aキリスト教音楽	(1)	P A個人実技 15 (邦楽)	(1)
P Aピアノデュオ	(1)	P A個人実技 15 (その他)	(1)
P Aアンサンブル弦楽	(1)	P A個人実技 30 (声楽)	(2)
P Aフルートアンサンブル	(1)	P A個人実技 30 (ヴォイストレーニング)	(2)
P Aアンサンブル管楽	(1)	P A個人実技 30 (伴奏法)	(2)
P Aアンサンブル管弦楽	(2)	P A個人実技 30 (器楽)	(2)
P A室内楽	(1)	P A個人実技 30 (室内楽)	(2)
P Aミュージカル	(1)	P A個人実技 30 (作編曲)	(2)
P Aキーボード・インプロヴィゼーション	(1)	P A個人実技 30 (邦楽)	(2)
P A声楽アンサンブル (スタンダード)	(1)	P A個人実技 30 (その他)	(2)
P A声楽アンサンブル (アドバンスト)	(1)	P A個人実技 45 (声楽)	(3)
P Aオペラ	(1)	P A個人実技 45 (ヴォイストレーニング)	(3)
P A Digital Fabrication Lab.	(1)	P A個人実技 45 (伴奏法)	(3)
P A Media Art	(1)	P A個人実技 45 (器楽)	(3)
P A Moving Images, Movies	(1)	P A個人実技 45 (室内楽)	(3)
P A Internet of Things	(1)	P A個人実技 45 (作編曲)	(3)
P A AI Technology and Music	(1)	P A個人実技 45 (邦楽)	(3)
P A Digital Technology Marketing	(1)	P A個人実技 45 (その他)	(3)
P Aドラム	(1)	P Aグループ実技 (バレエ 1)	(1)
P A個人実技 15 (声楽)	(1)	P Aグループ実技 (バレエ 2)	(2)
P A個人実技 15 (ヴォイストレーニング)	(1)	P Aグループ実技 (バレエ 3)	(3)
P A個人実技 15 (伴奏法)	(1)	P Aグループ実技 (ダンス 1)	(1)
P A個人実技 15 (器楽)	(1)	P Aグループ実技 (ダンス 2)	(2)
P A個人実技 15 (室内楽)	(1)	P Aグループ実技 (ダンス 3)	(3)

E 国際交流学部国際交流学科

導入演習	(1)	日本史概説 B	(2)
研究入門 (国際交流学部での学び)	(2)	日本の文化交流	(2)
研究入門 (時事問題を学ぶ)	(2)	入門経済学 1	(2)
研究入門 (歴史から見る現代世界)	(2)	入門経済学 2	(2)
基礎演習	(1)	日本経済の歴史	(2)
国際交流への招待	(2)	現代の日本経済	(2)
国際関係論	(2)	東アジアの近現代史	(2)
人権保障と法	(2)	東アジアの国際関係史	(2)
政治学概論	(2)	ヨーロッパ史	(2)
SDGs入門	(2)	ヨーロッパ現代史	(2)
国際関係史	(2)	横浜学	(2)
文化外交	(2)	ジェンダーと法	(2)
時事問題からみる国際関係	(2)	現代社会を理解するためのジェンダー理論	(2)
グローバル化と労働	(2)	地球環境	(2)
グローバル化と生活	(2)	環境と開発問題	(2)
社会学概論 A	(2)	世界の人口問題	(2)
社会学概論 B	(2)	平和思想と運動	(2)
グローバル化する社会	(2)	国際ビジネス入門	(2)
グローバル経済	(2)	プロジェクトで学ぶ現代社会	(2)
国際交流の歴史	(2)	Japan Studies	(2)
世界史概説 A	(2)	英語で学ぶグローバル問題	(2)
世界史概説 B	(2)	英語で学ぶ社会科学	(2)
日本史概説 A	(2)	英語で学ぶ人文科学	(2)

ことばとフィールド (ヴェトナム)	(2)	安全保障	(2)
ことばとフィールド (タイ)	(2)	東アジアの安全保障	(2)
ことばとフィールド (インドネシア)	(2)	国際協力特殊講義	(2)
ことばとフィールド (フィリピン)	(2)	日本政治思想史	(2)
システム開発とプログラミング	(2)	日本社会史	(2)
統計で学ぶ社会問題 (基礎)	(2)	現代社会に見る日本文化	(2)
統計で学ぶ社会問題 (応用)	(2)	フランス史	(2)
ヨーロッパ現地実習	(2)	スペイン史	(2)
オーストラリア現地実習	(2)	スペインの文化と社会	(2)
Spring Abroad	(2)	ラテンアメリカの歴史と文化	(2)
比較政治制度論	(2)	スペイン語圏の文化と社会	(2)
国際政治	(2)	ラテンアメリカ文化論	(2)
国際平和論	(2)	ラテンアメリカの文化と国際交流	(2)
国際機構とグローバル・イシューズ	(2)	文化交流論	(2)
国際経済学	(2)	比較文化論から見た芸能	(2)
途上国と開発経済学	(2)	翻訳と文化	(2)
現代日本の経済問題	(2)	アジア共同体研究	(2)
グローバル経済史	(2)	メディア文化と社会	(2)
開発援助論	(2)	若者の文化と社会	(2)
国際開発の理論と実践	(2)	イスラームと世界	(2)
国際社会と法	(2)	中国の文化と社会	(2)
国際経済と法	(2)	中国の近現代文学	(2)
セクシュアリティと法	(2)	ヨーロッパの経済と社会	(2)
法でみる世界B	(2)	ヨーロッパの地域開発と観光	(2)
法学概論	(2)	フランスの政治	(2)
法学研究	(2)	現代中国入門	(2)
環境法	(2)	東南アジアの政治	(2)
比較法	(2)	ロシア研究	(2)
法でみる社会B	(2)	ドイツ史	(2)
地域統合	(2)	南アジアの労働	(2)
日米関係史	(2)	アジア史概説	(2)
ヨーロッパ政治思想史	(2)	中国現代史	(2)
外交政策論	(2)	韓国現代史	(2)
経営史	(2)	北朝鮮現代史	(2)
イノベーションと社会	(2)	グローバル・ヒストリー	(2)
世界の格差と国際協力	(2)	アジアの国際関係	(2)
観光社会学	(2)	アジアの環境問題 1	(2)
観光ビジネス論	(2)	アジアの環境問題 2	(2)
観光史	(2)	アジア現地実習	(2)
観光・地域創生実習	(2)	ユーラシアの国際関係	(2)
市民社会の国際協力	(2)	イギリスの政治と社会 1	(2)
日本外交史	(2)	イギリスの政治と社会 2	(2)
現代日本と国際関係	(2)	アメリカの政治	(2)
南アジアの経済	(2)	アメリカの外交	(2)
現代アメリカ論 1	(2)	アメリカと国際経済	(2)
現代アメリカ論 2	(2)	中国の文化と芸術	(2)
カナダの社会	(2)	韓国の文化と社会	(2)
アフリカを学ぶ	(2)	コリアン・スタディーズ	(2)
中東を学ぶ	(2)	南アジアの文化と社会	(2)
平和構築	(2)	中東の文化と社会	(2)
人権と世界政治	(2)	アフリカの文化と社会	(2)

フランスの文化と社会	(2)	プログラミングとデータの可視化	(2)
フランス文化論	(2)	横浜学実習	(2)
ファッションとアート	(2)	地方分権と市民社会	(2)
ブランド文化論	(2)	人文地理学	(2)
ヨーロッパの文化とジェンダー	(2)	自然地理学	(2)
ヨーロッパ地域論	(2)	地誌	(2)
アジアの宗教と思想	(2)	都市生活の空間デザイン	(2)
政治思想論	(2)	住空間デザイン	(2)
思想文化論	(2)	環境共生型ライフスタイル	(2)
ヨーロッパ世界の芸術	(2)	ジェンダーと持続可能な開発	(2)
スペイン語圏の文学	(2)	環境と持続可能性のまちづくり	(2)
イギリス史1	(2)	持続可能な資源利用	(2)
イギリス史2	(2)	環境ガバナンス	(2)
イギリス史	(2)	社会政策論	(2)
現代イギリス論	(2)	身体と生命の社会学	(2)
イギリスの思想と宗教	(2)	家族の比較文化論	(2)
イギリスの文化	(2)	ヨーロッパ社会史	(2)
アメリカの文化1	(2)	北ヨーロッパの福祉社会	(2)
アメリカの文化2	(2)	格差社会とアイデンティティー	(2)
アメリカの文化3	(2)	若者の労働環境	(2)
アメリカ史	(2)	若者の社会参加とSDG s	(2)
アメリカ社会史	(2)	英語で学ぶグリーン経済とエネルギー	(2)
アメリカの思想と宗教	(2)	地域ブランドの育て方	(2)
オーストラリアの社会と文化1	(2)	地域と食文化	(2)
オーストラリアの社会と文化2	(2)	中国の環境と開発	(2)
環境教育の理念と実践	(2)	環境学(1)	(2)
スポーツと国際社会	(2)	環境学(2)	(2)
比較スポーツ論	(2)	地球環境入門	(2)
文化交流特殊講義	(2)	農環境体験実習	(2)
市民参加の社会形成	(2)	海外現地実習	(2)
Tourism Studies	(2)	グローバル化する仕事と家族	(2)
コーポレート・ガバナンスと日本企業	(2)	在日外国人	(2)
アジア経済論	(2)	余暇と旅行	(2)
国際ビジネス論	(2)	観光文化論	(2)
金融入門	(2)	民族問題から見た世界情勢	(2)
金融論	(2)	移住と文化の理論	(2)
マーケティング論	(2)	国際ブランド・ビジネス	(2)
国際交通論	(2)	ボランティア論	(2)
国際経営戦略論	(2)	環境と社会	(2)
情報が世界を変える	(2)	日本の経済と経営	(2)
社会を読み解くデータサイエンス基礎	(2)	人間環境特殊講義	(2)
社会を読み解くデータサイエンス応用	(2)	専門演習	(1)
データ分析設計	(2)	卒業論文	(6)

別表第2-2（第3条関係）

専門科目

（ ）内は単位数

A グローバル教養学部国際社会学科

学科の学び	(2)	国際経営戦略論	(2)
国際学への招待	(2)	マーケティング論	(2)
導入ゼミ	(1)	観光ビジネス論	(2)
基礎ゼミ	(1)	社会データ分析	(2)
国際協力入門	(2)	プログラミングとデータの可視化	(2)
国際政治入門	(2)	データ分析設計	(2)
国際政治経済入門	(2)	日本の経済と経営	(2)
政治思想入門	(2)	英語で学ぶ観光学	(2)
政治学概論	(2)	観光史	(2)
経済学入門（マクロ）	(2)	観光学	(2)
経済学入門（ミクロ）	(2)	観光・地域創生実習	(2)
日本経済入門	(2)	観光文化論	(2)
国際ビジネス入門	(2)	横浜学	(2)
グローバル経済史入門	(2)	環境学	(2)
社会データ分析入門	(2)	資源利用論	(2)
観光学入門	(2)	環境学実習	(2)
社会学概論A	(2)	環境経済学	(2)
社会学概論B	(2)	環境政策論	(2)
環境学入門	(2)	ボランティア論	(2)
環境経済学入門	(2)	地域環境学	(2)
地域環境入門	(2)	地域環境研究	(2)
法学概論	(2)	法学研究	(2)
アメリカ史入門	(2)	比較法	(2)
ヨーロッパ史入門	(2)	環境法	(2)
アジア史入門	(2)	ジェンダーと法	(2)
東アジア史入門	(2)	世界の環境問題	(2)
国際協力論	(2)	人文地理学	(2)
国際開発論	(2)	自然地理学	(2)
開発援助論	(2)	地誌	(2)
国際政治学	(2)	グローバル・ヒストリー	(2)
平和構築	(2)	グローバル・ヒストリー研究	(2)
外交政策論	(2)	アメリカ史研究	(2)
国際政治経済学	(2)	ヨーロッパ史研究	(2)
比較政治学	(2)	ヨーロッパ地域研究	(2)
アメリカ政治経済論	(2)	現代中国論	(2)
英語で学ぶ国際関係	(2)	東アジア国際関係史	(2)
文化の政治学	(2)	東アジア研究（韓国）	(2)
現代アメリカ政治思想	(2)	東アジア研究（北朝鮮）	(2)
国際社会と地域	(2)	現代宗教論	(2)
開発経済学	(2)	世界史概説A	(2)
国際経済学	(2)	世界史概説B	(2)
金融論	(2)	日本史概説A	(2)
日本経済論	(2)	日本史概説B	(2)
日本経済史	(2)	専門ゼミ I A	(1)
日本経営史	(2)	専門ゼミ I B	(1)
日本企業論	(2)	専門ゼミ II A	(1)
国際ビジネス論	(2)	専門ゼミ II B	(1)

卒業論文	(6)	海外現地実習	(2)
B グローバル教養学部心理コミュニケーション学科			
学科の学び	(2)	関係行政論	(2)
導入ゼミ	(1)	感情・人格心理学	(2)
心理コミュニケーションの基礎	(2)	神経・生理心理学	(2)
基礎ゼミ	(1)	教育・学校心理学	(2)
コミュニケーション概論	(2)	産業・組織心理学	(2)
身体としぐさの心理学	(2)	司法・犯罪心理学	(2)
談話分析	(2)	障害者・障害児心理学	(2)
コミュニケーションと社会・文化・共生	(2)	福祉心理学	(2)
ことばと心理・個人・社会・地理の因果関係	(2)	マルチメディア制作I (CG・DTP編集)	(2)
マスコミュニケーションと情報社会	(2)	マルチメディア制作II (音楽制作)	(2)
メディアリテラシー論	(2)	フィルム・スタディーズ入門	(2)
多文化共生論入門	(2)	メディア分析	(2)
日本語教育学概論	(2)	メディア制作	(2)
比較共生社会論	(2)	音楽社会学	(2)
文献・情報の集め方	(2)	キリスト教音楽概論	(2)
社会・心理調査の方法	(2)	映画舞台音楽論	(2)
プレゼンテーションの方法	(2)	諸民族の音楽	(2)
インタビュー・面接のスキル	(2)	コンピュータ音楽制作	(2)
ディベートと自己主張	(2)	調査と取材の技法	(2)
ビジネス・コミュニケーションスキル	(2)	新聞・出版ワークショップ	(2)
フィールドワークとライフストーリー研究	(2)	編集的思考入門	(2)
コンピュータによる調査データの解析	(2)	映画研究	(2)
対話研究	(2)	出版編集制作	(2)
社会言語学	(2)	編集デザインスキル	(2)
原因と結果のデータ分析	(2)	インターネットメディア論	(2)
データに基づく予測	(2)	インターネットセキュリティ	(2)
ファッション文化	(2)	テキストマイニング	(2)
心理データ分析	(2)	ゲーム分析	(2)
心理学の応用	(2)	Internet of Things	(2)
ことばと心理	(2)	プログラミング演習	(2)
心理的アセスメント	(2)	ネットアプリ制作演習	(2)
心理学実験	(4)	メディア論	(2)
心理学統計法	(2)	広告とマーケティング	(2)
心理学研究法	(2)	音楽ジャーナリズム	(2)
臨床心理学概論	(2)	アニメ・ゲーム音楽の製作技法	(2)
公認心理師の職責	(2)	アート・マネージメント	(2)
心理学概論	(2)	Digital Fabrication Lab.	(2)
知覚・認知心理学	(2)	コミックと小説の訴求構造分析	(2)
学習・言語心理学	(2)	英語で学ぶ映画	(2)
社会・集団・家族心理学	(2)	ジェンダーと多文化共生社会	(2)
発達心理学	(2)	セクシュアリティと社会	(2)
健康・医療心理学	(2)	比較支援論	(2)
人体の構造と機能及び疾病	(2)	多文化社会における社会福祉	(2)
心理学的支援法	(2)	異文化コミュニケーションの理論と実践	(2)
心理演習	(2)	エスニックマイノリティと共生社会	(2)
心理実習	(2)	共生社会と宗教	(2)
精神疾患とその治療	(2)	英語で読む世界の「移民問題」	(2)

ことばとフィールド	(2)	日本語学習のコースデザイン	(2)
共生のフィールドワーク	(4)	日本語教育の教材分析	(2)
生活支援論	(2)	日本語教育文法	(2)
ケースワーク基礎論	(2)	日本語教授法	(2)
共生コミュニケーション実践論	(2)	第二言語習得論 (日本語)	(2)
多文化教育方法論	(2)	音声教育法	(2)
紛争解決コミュニケーション	(2)	日本語教育実習 1	(2)
聴覚障害の理解と手話の技法	(2)	日本語教育実習 2	(2)
コミュニティ通訳論 (基礎)	(2)	専門ゼミ I A	(1)
コミュニティ通訳論 (実践)	(2)	専門ゼミ I B	(1)
コミュニティ通訳論 (特論)	(2)	専門ゼミ II A	(1)
地域日本語教育実習	(2)	専門ゼミ II B	(1)
日本語教育研究の方法	(2)	卒業論文・卒業制作	(6)

C グローバル教養学部文化表現学科

学科の学び	(2)	アジアの身体表現	(2)
導入ゼミ	(1)	欧米芸術と文学	(2)
欧米文化表現入門	(2)	イギリス文学	(2)
日本・アジア文化表現入門	(2)	アメリカ文学	(2)
音楽・身体表現入門	(2)	フランス文化論	(2)
基礎ゼミ	(1)	ラテンアメリカ文化論	(2)
イギリス研究入門	(2)	性愛文化論	(2)
アメリカ研究入門	(2)	テキスト文化論	(2)
フランス研究入門	(2)	英語テキスト分析	(2)
ドイツ研究入門	(2)	英語学	(2)
スペイン語圏研究入門	(2)	英語の歴史	(2)
中国研究入門	(2)	第二言語習得論 (英語)	(2)
韓国研究入門	(2)	Thought and Expression in English	(2)
東アジアの文字と文化	(2)	Advanced English Skills	(2)
コミュニケーション文化論	(2)	翻訳 (英文和訳作成)	(2)
英語学入門	(2)	通訳 (英語・日本語)	(2)
Pronunciation Clinic	(2)	書道	(1)
Academic Skills	(2)	日本語の歴史	(2)
日本語学概論	(2)	日本語学演習	(2)
文章表現法	(1)	日本古典文学演習	(2)
イギリス文学史	(2)	日本近現代文学演習	(2)
アメリカ文学史	(2)	日本語学特講	(2)
日本古典文学概論	(2)	日本古典文学特講	(2)
日本近現代文学概論	(2)	日本近現代文学特講	(2)
古典読解の基礎	(2)	日本伝統文化論	(2)
文学理論の基礎	(2)	日本表象文化論	(2)
演劇論の基礎	(2)	日本言語表現論	(2)
欧米芸術入門	(2)	東アジア文学論	(2)
欧米芸術音楽	(2)	漢文学概論	(2)
日本の音楽	(2)	漢文学演習	(2)
欧米音楽入門 1 (理論)	(2)	中国文化論	(2)
欧米音楽入門 2 (ソルフェージュ)	(1)	韓国文化論	(2)
欧米音楽入門 3 (実践)	(1)	欧米音楽 1 (理論)	(2)
音楽とクリエイション入門	(2)	欧米音楽 2 (実践)	(1)
音楽とビジネス入門	(2)	欧米音楽 3 (実践上級)	(2)

ソングライティングとアレンジメント	(2)	音楽と身体2 (実践)	(2)
コンサート	(1)	舞踊の文化人類学	(2)
アンサンブル	(2)	バレエの歴史	(2)
キリスト教音楽	(2)	スポーツ文化	(2)
物語と音楽	(2)	声の表現1 (演技)	(2)
ドイツ文学と音楽	(2)	声の表現2 (アナウンス)	(2)
音楽とクリエイション応用1 (コンテンツ)	(2)	専門ゼミ I A	(1)
音楽とクリエイション応用2 (プロダクト)	(2)	専門ゼミ I B	(1)
映像音楽・音響制作	(2)	専門ゼミ II A	(1)
音楽とビジネス応用	(2)	専門ゼミ II B	(1)
音楽と身体1 (理論)	(2)	卒業研究	(6)

別表第3（第3条関係）

教職に関する科目

（ ）内は単位数

2018年度以前入学者

教職入門	(2)	社会・地理歴史科教育法Ⅱ	(2)
教育原理	(2)	社会・公民科教育法Ⅰ	(2)
教育思想	(2)	社会・公民科教育法Ⅱ	(2)
教育心理学	(2)	道德教育の理論と実践	(2)
教育社会学	(2)	特別活動	(2)
教育課程論	(2)	教育方法・技術	(2)
英語科教育法Ⅰ	(4)	生徒・進路指導の理論と方法	(2)
英語科教育法Ⅱ	(4)	教育相談	(2)
国語科教育法Ⅰ	(4)	教育実習1	(1)
国語科教育法Ⅱ	(4)	教育実習2	(2)
音楽科教育法Ⅰ	(4)	教育実習3	(2)
音楽科教育法Ⅱ	(4)	教職実践演習（中・高）	(2)
社会・地理歴史科教育法Ⅰ	(2)		

2019～2021年度入学者

英語科教育法Ⅰ	(4)	教育心理学	(2)
英語科教育法Ⅱ	(4)	特別支援教育の基礎と方法	(1)
国語科教育法Ⅰ	(4)	教育課程論	(2)
国語科教育法Ⅱ	(4)	道德教育の理論と実践	(2)
音楽科教育法Ⅰ	(4)	総合的な学習の時間の指導法	(1)
音楽科教育法Ⅱ	(4)	特別活動	(2)
社会・地理歴史科教育法Ⅰ	(2)	教育方法・技術	(2)
社会・地理歴史科教育法Ⅱ	(2)	生徒・進路指導の理論と方法	(2)
社会・公民科教育法Ⅰ	(2)	教育相談	(2)
社会・公民科教育法Ⅱ	(2)	教育実習1	(1)
教育原理	(2)	教育実習2	(2)
教育思想	(2)	教育実習3	(2)
教職入門	(2)	教職実践演習（中・高）	(2)
教育社会学	(2)		

2022～2024年度入学者

英語科教育法Ⅰ	(4)	教育心理学	(2)
英語科教育法Ⅱ	(4)	特別支援教育の基礎と方法	(1)
国語科教育法Ⅰ	(4)	教育課程論	(2)
国語科教育法Ⅱ	(4)	道德教育の理論と実践	(2)
音楽科教育法Ⅰ	(4)	総合的な学習の時間の指導法	(1)
音楽科教育法Ⅱ	(4)	特別活動	(2)
社会・地理歴史科教育法Ⅰ	(2)	教育の方法・技術（情報通信技術の活用含む）	(2)
社会・地理歴史科教育法Ⅱ	(2)	生徒・進路指導の理論と方法	(2)
社会・公民科教育法Ⅰ	(2)	教育相談	(2)
社会・公民科教育法Ⅱ	(2)	教育実習1	(1)
教育原理	(2)	教育実習2	(2)
教育思想	(2)	教育実習3	(2)
教職入門	(2)	教職実践演習（中・高）	(2)
教育社会学	(2)		

2025年度以降入学者

英語科教育法Ⅰ	(4)	特別支援教育の基礎と方法	(1)
英語科教育法Ⅱ	(4)	教育課程論	(2)
国語科教育法Ⅰ	(4)	道徳教育の理論と実践	(2)
国語科教育法Ⅱ	(4)	総合的な学習の時間の指導法	(1)
社会・地理歴史科教育法Ⅰ	(2)	特別活動	(2)
社会・地理歴史科教育法Ⅱ	(2)	教育の方法・技術（情報通信技術の活用含む）	(2)
社会・公民科教育法Ⅰ	(2)	生徒・進路指導の理論と方法	(2)
社会・公民科教育法Ⅱ	(2)	教育相談	(2)
教育原理	(2)	教育実習1	(1)
教育思想	(2)	教育実習2	(2)
教職入門	(2)	教育実習3	(2)
教育社会学	(2)	教職実践演習（中・高）	(2)
教育心理学	(2)		

別表第4（第3条の2関係）

日本語科目及び日本事情に関する科目

（ ）内は単位数

（外国人留学生対象）

大学で学ぶ日本語Ⅰ	(1)	日本事情A	(2)
大学で学ぶ日本語Ⅱ	(1)	日本事情B	(2)

別表第5-1（第18条関係）

卒業に必要な単位

A 文学部

区 分		卒業に必要な単位数			備 考
		英語 英米文学科	日本語 日本文学科	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科	
共通 科目	CLAコア科目	8	8	8	「キリスト教概論」2単位及び 「キリスト教学」2単位を必修 とする。 語学科目の修得単位は、卒業要 件として32単位まで認める。
	語 学 科 目	20又は22	10、16 又は22	10、16 又は22	
専門 科目	卒業論文又は 卒業論文・卒 業制作	6	6	6	
	選択必修科目	44	37	36	
合計	区分の規定に 従って取得し た単位数と共 通科目、専門 科目及び教職 に関する科目 を通じて自由 に選択して取 得した単位数 の合計	124	124	124	自由に選択して修得する授業 科目のうち、専門科目は、所属 学部及び他学部の専門科目と する。

備考

- 1 上記に定める以外の卒業要件として認められる科目区分ごとの単位数の上限については、別に定める。
- 2 2018～2023年度入学者に適用するCLAコア科目は、「キリスト教Ⅰ」は「キリスト教概論」、「キリスト教Ⅱ、Ⅲ」は「キリスト教学」又は「一神教概論」、「キリスト教Ⅳ」は「フェリス女学院とキリスト教」と読み替える。

B 音楽学部

2018年度入学者

区 分		卒業に必要な単位数	備 考
		音楽芸術学科	
共通 科目	CLAコア科目	8	「キリスト教概論」2単位及び「キリスト教学」2単位を必修とする。 語学科目の修得単位は、卒業要件として32単位まで認める。
	語 学 科 目	8	
専門 科目	卒業プロジェクト又は卒業 公開演奏	6	
	選択必修科目	34	
合計	区分の規定に従って取得した単位数と共通科目、専門科目及び教職に関する科目を通じて自由に選択して取得した単位数の合計	124	自由に選択して修得する授業科目のうち、専門科目は、所属学部及び他学部の専門科目とする。

備考

- 1 上記に定める以外の卒業要件として認められる科目区分ごとの単位数の上限については、別に定める。
- 2 2018年度入学者に適用するCLAコア科目は、「キリスト教Ⅰ」は「キリスト教概論」、「キリスト教Ⅱ、Ⅲ」は「キリスト教学」又は「一神教概論」、「キリスト教Ⅳ」は「フェリス女学院とキリスト教」と読み替える。

2019年度以降入学者

区分		卒業に必要な単位数		備考
		音楽芸術学科		
共通 科目	CLAコア科目	8		「キリスト教概論」2単位及び「キリスト教学」2単位を必修とする。 語学科目の修得単位は、卒業要件として32単位まで認める。
	語 学 科 目	10又は22		
専門 科目	卒業プロジェクト	6		
	選択必修科目	38		
合計	区分の規定に従って取得した単位数と共通科目、専門科目及び教職に関する科目を通じて自由に選択して取得した単位数の合計	124		自由に選択して修得する授業科目のうち、専門科目は、所属学部及び他学部の専門科目とする。

備考

- 1 上記に定める以外の卒業要件として認められる科目区分ごとの単位数の上限については、別に定める。
- 2 2019～2023年度入学者に適用するCLAコア科目は、「キリスト教Ⅰ」は「キリスト教概論」、「キリスト教Ⅱ、Ⅲ」は「キリスト教学」又は「一神教概論」、「キリスト教Ⅳ」は「フェリス女学院とキリスト教」と読み替える。

C 国際交流学部

区 分		卒業に必要な単位数		備 考
		国際交流学科		
共通 科目	CLAコア科目		8	「キリスト教概論」2単位及び「キリスト教学」2単位を必修とする。
	語 学 科 目		10、16又は22	
専門 科目	卒 業 論 文		6	卒業論文（6単位）に代えて、指導教員の指定する専門科目（6単位）を修得することができる。
	必 修 科 目		8	
	選択必修科目		32	
合計	区分の規定に従って取得した単位数と共通科目、専門科目及び教職に関する科目を通じて自由に選択して取得した単位数の合計		124	自由に選択して修得する授業科目のうち、専門科目は、所属学部及び他学部の専門科目とする。

備考

- 1 上記に定める以外の卒業要件として認められる科目区分ごとの単位数の上限については、別に定める。
- 2 2018～2023年度入学者に適用するCLAコア科目は、「キリスト教Ⅰ」は「キリスト教概論」、「キリスト教Ⅱ、Ⅲ」は「キリスト教学」又は「一神教概論」、「キリスト教Ⅳ」は「フェリス女学院とキリスト教」と読み替える。

別表第5-2（第18条関係）

卒業に必要な単位

A グローバル教養学部国際社会学科

科目区分		科目群	単位数	備考
共通 科目	CLAコア科目	キリスト教科目	4	「キリスト教概論」2単位及び「キリスト教学」2単位を必修とする。
		上記以外	12	
	語学科目		10、16又は22	語学科目の修得単位は、卒業要件として32単位まで認める。
	PA科目		—	
専門 科目	卒業論文		6	
	必修		6	
	選択必修		35	
合計	区分の規定に従って取得した単位数と共通科目、専門科目及び教職に関する科目を通じて自由に選択して取得した単位数の合計		124	自由に選択して修得する授業科目のうち、専門科目は、所属学科及び他学科の専門科目とする。

備考 上記に定める以外の卒業要件として認められる科目区分ごとの単位数上限については、別に定める。

B グローバル教養学部心理コミュニケーション学科

科目区分		科目群	単位数	備考
共通 科目	CLAコア科目	キリスト教科目	4	「キリスト教概論」2単位及び「キリスト教学」2単位を必修とする。
		上記以外	12	
	語学科目		10、16又は22	語学科目の修得単位は、卒業要件として32単位まで認める。
	PA科目		—	
専門 科目	卒業論文・卒業制作		6	
	必修		6	
	選択必修		35	
合計	区分の規定に従って取得した単位数と共通科目、専門科目及び教職に関する科目を通じて自由に選択して取得した単位数の合計		124	自由に選択して修得する授業科目のうち、専門科目は、所属学科及び他学科の専門科目とする。

備考 上記に定める以外の卒業要件として認められる科目区分ごとの単位数上限については、別に定める。

C グローバル教養学部文化表現学科

科目区分	科目群	単位数	備考	
共通科目	CLAコア科目	キリスト教科目	4	「キリスト教概論」2単位及び「キリスト教学」2単位を必修とする。
		上記以外	12	
	語学科目		10、16又は22	語学科目の修得単位は、卒業要件として32単位まで認める。
	PA科目		—	
専門科目	卒業研究		6	
	必修		6	
	選択必修		39	
合計	区分の規定に従って取得した単位数と共通科目、専門科目及び教職に関する科目を通じて自由に選択して取得した単位数の合計		124	自由に選択して修得する授業科目のうち、専門科目は、所属学科及び他学科の専門科目とする。

備考 上記に定める以外の卒業要件として認められる科目区分ごとの単位数上限については、別に定める。

別表第6（第35条関係）

入学検定料	35,000円
大学入学共通テスト 利用入学試験	15,000円

別表第7-1（第36条の4関係）

学生納付金

A 文学部、国際交流学部

[入学金、学納金]

		前期	後期	備考
入学金		200,000円	———	入学時のみ
学納金	授業料（基本額）	412,500円	412,500円	在学中
	施設設備費	142,500円	142,500円	
納付総額	入学初年度	1,310,000円（うち入学時 755,000円）		
	入学翌年度以降	1,110,000円		

備考

音楽学部開講の実技科目（PA科目）を履修する者の当該学期の納入すべき授業料は、上記授業料（基本額）にPA科目実技料を加えた額とする。なおPA科目実技料は、音楽学部学納金に定める。

[在籍料]

休学者の在籍料は、次のとおりとする。

前期	後期
206,250円	206,250円

B 音楽学部

〔入学金、学納金〕

		前期	後期	備考
入学金		200,000円	————	入学時のみ
学納金	授業料（基本額）	432,500円	432,500円	在学中
	施設設備費	220,800円	220,700円	
納付総額	入学初年度	1,506,500円（うち入学時 853,300円）		
	入学翌年度以降	1,306,500円		

備考

納入すべき授業料は、実技科目の履修に応じ、上記授業料（基本額）に次のPA科目実技料を加えた額とする。

個人実技〔1楽器等当たり〕	50,000円（1単位につき）
グループ実技	30,000円（1単位につき）

〔在籍料〕

休学者の在籍料は、次のとおりとする。

前期	後期
216,250円	216,250円

別表第7-2（第36条の4関係）

学生納付金（2025年度以降入学者）

グローバル教養学部

[入学金、学納金]

		前期	後期	備考
入学金		200,000円	———	入学時のみ
学納金	授業料（基本額）	444,500円	444,500円	在学中
	施設設備費	153,500円	153,500円	
納付総額	入学初年度	1,396,000円（うち入学時 798,000円）		
	入学翌年度以降	1,196,000円		

備考

共通科目のPA科目を履修する者の当該学期の納入すべき授業料は、上記授業料（基本額）に、次の実技料を加えた額とする。

個人実技 [1楽器等当たり]	50,000円（1単位につき）
グループ実技	30,000円（1単位につき）

[在籍料]

休学者の在籍料は、次のとおりとする。

前期	後期
222,250円	222,250円

別表第8（第43条関係）

科目等履修生受講料等

選考料 （ただし、本学卒業生及び国費留学生 は無料とする。）	5,000円
登録料・施設設備利用料	10,000円
受講料（1単位につき） 講義科目 実習又は演習科目 P A科目	7,500円 15,000円 30,000円
単位認定料（1単位につき） 講義科目 実習又は演習科目 P A科目	7,500円 15,000円 20,000円